

# 平成30年度 決算概要等報告書

- 平成30年度 決算概要
- 主要施策成果
- 財務諸表（部局別・事業別）

財務部、会計局、議会事務局  
監査委員事務局、人事委員会事務局



# 平成30年度 決算概要等報告書（財務部・会計局・議会事務局・ 監査委員事務局・人事委員会事務局）目次

## 【財務部】

### ○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計（財務部所管分）財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・公債管理特別会計財務諸表及びその概要	13
・地方消費税清算特別会計財務諸表及びその概要	27

### ○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 一般管理事業	36
(2) 財政管理事業	36
(3) 公債管理事業	36
(4) 行政改革推進事業	63
(5) 財産管理事務事業	70
(6) 賦課徴収事業	78
(7) 地方税徴収機構運営事業	86

### ○事業別財務諸表（その他）

(8) 税務運営事業	96
(9) 債権特別回収・整理事業	103
(10) 税関連交付金等事業	109
(11) 地方消費税清算金事業（特別会計）	116
(12) 一般会計繰出金事業（特別会計）	122

## 【会計局】

### ○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 130
- 2 財務諸表
  - (1) 部局別財務諸表
    - ・一般会計（会計局所管分）財務諸表及びその概要..... 132
  - (2) 会計別財務諸表
    - ・証紙収入金整理特別会計財務諸表及びその概要..... 140

### ○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 会計管理事務事業..... 148

### ○事業別財務諸表（その他）

- (2) 証紙管理事務事業..... 158

## 【議会事務局】

### ○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 166
- 2 財務諸表
  - (1) 部局別財務諸表
    - ・一般会計（議会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 168

### ○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 議会運営事業..... 178

## 【監査委員事務局】

### ○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 188
- 2 財務諸表
  - (1) 部局別財務諸表
    - ・一般会計（監査委員事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 190

### ○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 監査事務事業..... 198

## 【人事委員会事務局】

### ○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 206
- 2 財務諸表
  - (1) 部局別財務諸表
    - ・一般会計（人事委員会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 208

### ○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 人事委員会運営事業..... 216

◆ 根拠法令  
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項  
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項



# 【財務部】

## ○決算概要

# 1 歳入歳出決算の概要

## 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	1,973,590,340,097	1,960,776,592,839	1,944,940,126,404	1,948,229,830	13,888,236,605
公債管理特別会計	972,677,046,000	972,677,027,880	972,677,027,880	0	0
地方消費税清算特別会計	804,594,000,000	804,231,947,735	804,231,947,735	0	0

### (1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
府 税	1,277,829,587,796	府税の主なもの 法人二税（法人府民税・法人事業税） 4,418億5,422万余円 地方消費税（清算後） 3,325億9,872万余円 個人府民税 2,965億9,105万余円
地 方 交 付 税	235,973,940,000	国が基準財政需要額と基準財政収入額を見積もり、財源不足が生じる場合に、その不足額を基礎として地方公共団体に交付したもの (参考) 臨時財政対策債 1,532億200万円
地 方 譲 与 税	156,057,887,000	地方譲与税の主なもの 地方法人特別譲与税 1,524億902万余円

### (2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
府 税	1,910,865,685	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税を不納欠損処理したもの
加 算 金	37,364,145	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税にかかる加算金を不納欠損処理したもの

### (3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
府 税	13,194,218,933	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
加 算 金	680,088,376	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
財 産 貸 付 収 入	5,978,800	普通財産（土地）貸付料未納金



歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	599,756,294,216	597,701,658,618	53,161,000	2,001,474,598
公債管理特別会計	972,677,046,000	972,046,935,272	0	630,110,728
地方消費税清算 特 別 会 計	804,594,000,000	804,231,947,735	0	362,052,265

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
税 務 総 務 費	53,161,000	府税事務所等庁舎改修費において、関係機関との調整に日時を要したため

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
還 付 金	1,021,523,670	府税の還付金の支出が見込みを下回ったため
徴 収 機 構 運 営 費	2,303,131	大阪府域地方税徴収機構の運営に係る経費が見込みを下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>161,476</b>	<b>162,718</b>	<b>▲ 1,243</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>3,367</b>	<b>8,102</b>	<b>▲ 4,734</b>
現金預金	—	—	—	地方債	90	275	▲ 185
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	15,798	19,202	▲ 3,404	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	15,101	18,531	▲ 3,430	賞与等引当金	699	693	6
その他未収金	697	671	26	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3,213	▲ 3,949	736	支払保証債務	—	—	—
基金	148,890	147,465	1,426	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	148,890	147,465	1,426	還付未済金	1,910	6,591	▲ 4,681
減債基金	—	—	—	リース債務	669	543	125
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>10,538</b>	<b>9,818</b>	<b>720</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	831	720	111
<b>II 固定資産</b>	<b>56,324</b>	<b>59,525</b>	<b>▲ 3,201</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	8,190	8,402	▲ 213	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	8,189	8,402	▲ 213	その他長期借入金	—	—	—
土地	6,100	6,176	▲ 77	退職手当引当金	8,228	8,628	▲ 399
建物	1,996	2,113	▲ 118	その他引当金	—	—	—
工作物	94	112	▲ 18	リース債務	1,479	471	1,008
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>13,906</b>	<b>17,920</b>	<b>▲ 4,015</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>203,894</b>	<b>204,323</b>	<b>▲ 429</b>
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 429	▲ 7,320	6,891
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	9	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	2,144	1,012	1,132				
ソフトウェア	1,208	1,356	▲ 148				
建設仮勘定	349	269	80				
投資その他の資産	44,425	48,477	▲ 4,052				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	44,143	48,195	▲ 4,052				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	44,143	48,195	▲ 4,052				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>217,800</b>	<b>222,243</b>	<b>▲ 4,444</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>203,894</b>	<b>204,323</b>	<b>▲ 429</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>217,800</b>	<b>222,243</b>	<b>▲ 4,444</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>1,688,848</b>	<b>2,199,408</b>	<b>▲ 510,560</b>
地方税	1,275,541	1,792,559	▲ 517,018
地方譲与税	156,058	138,403	17,654
市町村たばこ税府交付金	340	994	▲ 654
地方特例交付金	3,719	3,268	451
地方交付税	235,974	244,770	▲ 8,796
交通安全対策特別交付金	1,710	1,852	▲ 141
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	46	44	2
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	25	26	▲ 1
寄附金	3	—	3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	8	72	▲ 64
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15,424	17,420	▲ 1,996
<b>2 行政費用</b>	<b>551,768</b>	<b>1,071,962</b>	<b>▲ 520,194</b>
税連動費用	216,653	746,832	▲ 530,179
給与関係費	7,936	8,250	▲ 314
物件費	2,156	1,926	229
維持補修費	86	107	▲ 22
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23,222	23,383	▲ 162
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	298,214	288,251	9,963
減価償却費	1,330	1,266	64
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,212	1,311	▲ 99
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	699	693	6
退職手当引当金繰入額	261	▲ 58	319
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>1,137,081</b>	<b>1,127,447</b>	<b>9,634</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>13</b>	<b>8</b>	<b>5</b>
受取利息及び配当金	13	8	5
<b>2 金融費用</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	9	9	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
<b>金融収支差額</b>	<b>4</b>	<b>▲ 1</b>	<b>5</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>1,137,085</b>	<b>1,127,445</b>	<b>9,639</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>3,188</b>	<b>3,524</b>	<b>▲ 336</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	22	▲ 22
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,186	3,493	▲ 306
過年度修正益	1	9	▲ 8
その他特別収入	—	0	▲ 0
<b>2 特別費用</b>	<b>1,723</b>	<b>1,979</b>	<b>▲ 256</b>
固定資産売却損	521	343	177
固定資産除却損	2	1	0
災害復旧費	2	—	2
過年度修正損	1,138	1,542	▲ 404
その他特別費用	61	92	▲ 32
<b>特別収支差額</b>	<b>1,465</b>	<b>1,545</b>	<b>▲ 80</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>1,138,549</b>	<b>1,128,991</b>	<b>9,559</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 1,351,565</b>	<b>▲ 1,349,488</b>	<b>▲ 2,077</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 213,016</b>	<b>▲ 220,497</b>	<b>7,481</b>

部 局：財務部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	1,691,076	2,205,265	▲ 514,189
地方税	1,277,830	1,798,505	▲ 520,675
地方譲与税	156,058	138,403	17,654
市町村たばこ税府交付金	340	994	▲ 654
地方特例交付金	3,719	3,268	451
地方交付税	235,974	244,770	▲ 8,796
交通安全対策特別交付金	1,710	1,852	▲ 141
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	46	44	2
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	26	26	▲ 1
寄附金	3	—	3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	7	72	▲ 64
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15,363	17,331	▲ 1,967
行政支出	570,699	1,089,514	▲ 518,815
税連動支出	216,653	746,832	▲ 530,179
給与関係費	9,289	9,373	▲ 84
物件費	2,156	1,926	229
維持補修費	86	107	▲ 22
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	29,813	25,033	4,780
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	312,704	306,242	6,462
金融収入	13	8	5
受取利息及び配当金	13	8	5
金融支出	▲ 14,481	▲ 17,982	3,501
地方債利息・手数料	▲ 14,481	▲ 17,982	3,501
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	2	—	2
災害復旧費	2	—	2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	1,134,869	1,133,741	1,128

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	3,634	5,460	▲ 1,826
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	22	▲ 22
財産収入	3,634	3,938	▲ 304
基金繰入金(取崩額)	—	1,500	▲ 1,500
財政調整基金	—	1,500	▲ 1,500
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	505	2,200	▲ 1,696
公共施設等整備支出	492	529	▲ 37
基金積立金	13	1,671	▲ 1,658
財政調整基金	1	2	▲ 1
その他の基金	12	1,669	▲ 1,658
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3,130	3,260	▲ 130
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	1,137,999	1,137,001	997
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	241,300	240,406	894
地方債	241,300	240,406	894
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	27,734	27,919	▲ 186
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	634	619	14
基金積立金	27,100	27,300	▲ 200
減債基金	27,100	27,300	▲ 200
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	213,567	212,487	1,080
収支差額合計	1,351,565	1,349,488	2,077
一般財源等配分調整額	▲ 1,351,565	▲ 1,349,488	▲ 2,077
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	191,099	7,779,600	2,061,358	▲ 9,827,734	—	—	204,323
当期変動額	—	1,138,549	212,587	▲ 1,351,565	—	—	▲ 429
当期末残高	191,099	8,918,150	2,273,945	▲ 11,179,299	—	—	203,894

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				204,323	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		10			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		2			
③その他		3,115			公共施設等整備基金の減 -4,052 リース資産新規登録による資産増 +1,628 リース資産除却登録による資産減 -536 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修による資産増 +69 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価償却による資産減 -468 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修に伴う建設仮勘定の計上 +144
小 計		3,127	▲ 3,127		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		609			退職手当引当金の減 +399 リース債務の増 -1,008
小 計		609	▲ 609		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,243			財政調整基金の増 +1,426 税未収金の圧縮 -3,430 不能欠損引当金の増 +737
②その他の負債(資産を伴わないもの)	4,549				還付未済金の減 +4,681 リース債務の増 -117
小 計	4,549	1,243	3,307		
I～IIIの増減合計	4,549	4,978	▲ 429		
当期末純資産残高				203,894	

部 局:財務部 会 計:一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【財務部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	14,033	4,539	4,571	14,001	5,812	197	8,189
土地	6,176	4,061	4,138	6,100	—	—	6,100
建物	7,342	452	405	7,389	5,393	179	1,996
工作物	514	25	27	512	419	18	94
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	43	43	—	—	—	—
土地	—	43	43	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	45	—	1	44	35	0	9
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	2,915	1,821	1,483	3,253	1,109	636	2,144
ソフトウェア	1,356	554	703	1,208	—	497	1,208
建設仮勘定	269	987	907	349	—	—	349
合 計	18,618	7,944	7,708	18,854	6,956	1,330	11,898

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

## 基金附属明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
財 政 調 整 基 金	147,465	1,426	0	148,890	—	148,890
そ の 他 の 基 金	48,195	11	4,063	44,143	—	44,143
公 共 施 設 等 整 備 基 金	48,195	11	4,063	44,143	—	44,143
合 計	195,660	1,437	4,063	193,033	—	193,033

## 法人等出資金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	地方公共団体金融機構	273	—	
有価証券	日本宝くじシステム(株)	2	—	
合 計		275	—	

## 引当金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	3,949	1,212	—	1,948	3,213
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	693	699	693	—	699
退職手当引当金	8,628	370	660	110	8,228

※注 不納欠損引当金、退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：財務部 会 計：一般会計

部 局：財務部 会 計：一般会計

地方税内訳附属明細表

【一般会計・財務部】 (単位：百万円)

区 分	金 額
府 民 税	377,325
事 業 税	378,890
地 方 消 費 税	332,599
不 動 産 取 得 税	35,512
府 た ば こ 税	11,093
ゴ ル フ 場 利 用 税	1,336
自 動 車 取 得 税	11,798
軽 油 引 取 税	47,742
自 動 車 税	78,474
鋳 区 税	0
狩 獵 税	8
宿 泊 税	756
固 定 資 産 税	9
旧 法 に よ る 税	—
合 計	1,275,541



## 注記（一般会計・財務部財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①財務部の概要

府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

貸借対照表中、「その他の基金」は、公共施設等整備基金（44,143百万円）です。

## 財務部財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

#### （貸借対照表の構造）

- ・ 財務部では、府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っている。
- ・ 資産の部は、財政調整基金が1,488億90百万円で68.4%、公共施設等整備基金が441億43百万円で20.3%、府税などの未収金が157億98百万円で7.3%、府税事務所庁舎等事業用資産が81億90百万円で3.8%を占めている。なお、府税の滞納処分の執行を停止中のものを不納欠損引当金としてマイナス計上している。
- ・ 負債の部は、退職手当引当金が82億28百万円で59.2%、府税の還付未済金が19億10百万円で13.7%、地方債が9億21百万円で6.6%（財政管理事業2億1百万円、税務運営事業7億20百万円）を占めている。
- ・ 資産総額から負債総額を差し引いた純資産額は2,038億94百万円となり、総資産に占める純資産の割合である純資産比率は93.6%となっている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、資産が44億44百万円の減少、負債が40億15百万円の減少となり、純資産は4億29百万円の減少、純資産比率は1.7%の増加となっている。
- ・ 資産については、財政調整基金が14億26百万円（29年度決算剰余金の1/2の積立）増加した一方、府税の滞納整理の促進や大阪府域地方税徴収機構での共同取組み等の結果、未収金が34億4百万円減少した。

### ●行政コスト計算書

#### （行政コスト計算書の構造）

- ・ 財務部では、全庁の事業財源となる地方税収入や地方交付税を一括して計上しているため、行政収支差額は1兆円を上回るプラスとなっている。
- ・ 当期は、不要財産の売却により、特別収入として固定資産売却益31億86百万円を計上したほか、特別費用として固定資産売却損5億21百万及び過年度修正損11億38百万円を計上し、特別収支は14億65百万円のプラスとなっている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、地方税収入が5,170億18百万円減少したが、これは、地方消費税の都道府県間の清算を一般会計と区分して経理するために地方消費税清算特別会計を設置したことにより4,716億33百万円減少したほか、府費負担教職員制度の見直しに伴う指定都市への税源移譲の影響などによる個人府民税の減収等により453億85百万円減少したことによるものである。また、地方法人特別税（国税）が増収となったことにより地方法人特別譲与税が増収となり、地方譲与税収入が176億54百万円増加した。
- ・ 前段の特別会計の設置及び制度の見直しに伴う個人府民税所得割交付金の減少により、税連動費用が5,301億79百万円減少した。なお、特別会計の設置に伴う影響を除くと585億46百万円の減少となる。
- ・ 対象期間中の基準財政収入額の法人関係税が増加したことの影響などにより、地方交付税が87億96百万円減少した。
- ・ 過去に発行した府債の減債基金への積立時期の到来や繰上償還による積立等の増加等の影響により繰出金が99億63百万円増加した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 公債管理特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>143,887</b>	<b>163,222</b>	<b>▲ 19,335</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>252,998</b>	<b>289,526</b>	<b>▲ 36,528</b>
現金預金	630	758	▲ 128	地方債	252,998	289,526	▲ 36,528
歳計現金等	630	758	▲ 128	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	143,228	162,435	▲ 19,207	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	143,228	162,435	▲ 19,207	リース債務	—	—	—
短期貸付金	30	29	1	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 0	▲ 0	▲ 0	<b>II 固定負債</b>	<b>3,058,908</b>	<b>2,946,452</b>	<b>112,456</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,058,908	2,946,452	112,456
<b>II 固定資産</b>	<b>376,517</b>	<b>293,120</b>	<b>83,397</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>3,311,906</b>	<b>3,235,978</b>	<b>75,928</b>
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>▲ 2,791,502</b>	<b>▲ 2,779,636</b>	<b>▲ 11,866</b>
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 11,866	▲ 10,665	▲ 1,201
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	376,517	293,120	83,397				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	7	18	▲ 10				
貸倒引当金	▲ 0	▲ 0	0				
基金	376,510	293,103	83,407				
減債基金	376,510	293,103	83,407				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>520,404</b>	<b>456,342</b>	<b>64,062</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>▲ 2,791,502</b>	<b>▲ 2,779,636</b>	<b>▲ 11,866</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>520,404</b>	<b>456,342</b>	<b>64,062</b>

会 計：公債管理特別会計

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>83,523</b>	<b>140,832</b>	<b>▲ 57,309</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
特別会計繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	24	▲ 23
<b>2 行政費用</b>	<b>40,077</b>	<b>79,232</b>	<b>▲ 39,155</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	15	14	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	22,781	55,566	▲ 32,785
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	▲ 0	0	▲ 0
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	17,281	23,651	▲ 6,370
<b>行政収支差額</b>	<b>43,446</b>	<b>61,601</b>	<b>▲ 18,154</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>105</b>	<b>51</b>	<b>55</b>
受取利息及び配当金	105	51	55
<b>2 金融費用</b>	<b>23,351</b>	<b>25,279</b>	<b>▲ 1,928</b>
地方債利息・手数料	23,351	25,279	▲ 1,928
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 23,245</b>	<b>▲ 25,228</b>	<b>1,983</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>20,201</b>	<b>36,373</b>	<b>▲ 16,172</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>20,201</b>	<b>36,373</b>	<b>▲ 16,172</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>315,910</b>	<b>312,803</b>	<b>3,107</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>336,111</b>	<b>349,175</b>	<b>▲ 13,065</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	83,523	140,832	▲ 57,309
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
特別会計繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	24	▲ 23
行政支出	22,795	55,580	▲ 32,785
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	15	14	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	22,781	55,566	▲ 32,785
金融収入	105	51	55
受取利息及び配当金	105	51	55
金融支出	40,483	48,772	▲ 8,289
地方債利息・手数料	40,483	48,772	▲ 8,289
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	20,350	36,531	▲ 16,180

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	10	10	▲ 1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	10	10	▲ 1
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	10	10	▲ 1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	20,360	36,541	▲ 16,181
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	572,371	560,996	11,375
地方債	409,949	361,901	48,048
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	162,422	199,095	▲ 36,673
減債基金	162,422	199,095	▲ 36,673
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	908,769	910,466	▲ 1,698
地方債償還金	710,671	708,474	2,197
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	198,097	201,992	▲ 3,895
減債基金	198,097	201,992	▲ 3,895
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 336,398	▲ 349,470	13,072
収支差額合計	▲ 316,038	▲ 312,929	▲ 3,109
一般会計からの繰入金	315,910	312,803	3,107
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	758	884	▲ 126
形式収支	630	758	▲ 128
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	630	758	▲ 128

会 計 : 公債管理特別会計

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,243	▲ 4,790	▲ 2,933,675	—	9,596,072	—	▲ 2,779,636
当期変動額	—	20,201	▲ 347,977	—	315,910	—	▲ 11,866
当期末残高	▲ 9,437,243	15,411	▲ 3,281,652	—	9,911,982	—	▲ 2,791,502

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,779,636	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	49,142				減債基金の増 +83,407 地方債の償還等により +16,583 地方債の発行等により -50,838
小 計	49,142		49,142		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		41,673			特別債(流動)の減 +19,945 特別債(固定)の増 -61,618
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計		41,673	▲ 41,673		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		19,335			歳計現金等の減 -128 減債基金の減 -19,207
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		19,335	▲ 19,335		
I～IIIの増減合計	49,142	61,008	▲ 11,866		
当期末純資産残高				▲ 2,791,502	

## 基金附属明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
減 債 基 金	455,538	226,622	162,422	519,738	—	519,738

## 貸付金明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
府内市町村	34
新関西国際空港（株）	3
合 計	37

会 計：公債管理特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【公債管理特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	20,201
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	149
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	20,350



## 注記（公債管理特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うため、一般会計から公債管理特別会計への繰出しを行っています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

##### ○府債発行額・残高の状況

（単位：百万円）

	29年度 期末残高	30年度 発行額	30年度 元金償還額	30年度 期末残高
各会計合算	5,878,598	711,173	731,612	5,858,159

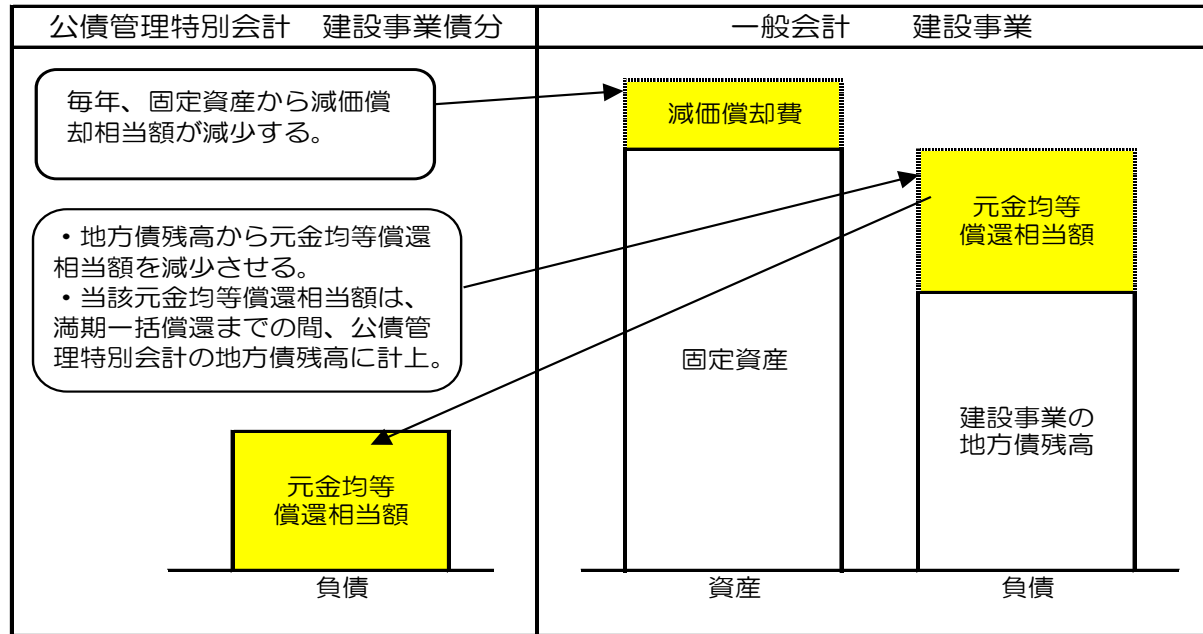
・流域下水道事業特別会計は平成30年4月1日より、「地方公営企業法」に基づく財務規定を適用していることから、各会計合算から外れます。このため対前年度比較のベースとなる会計と整合性を図るため、平成29年度期末残高より流域下水道事業特別会計の地方債残高183,622百万円を控除して表記しています。

##### ○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

・資産の裏付けのある地方債

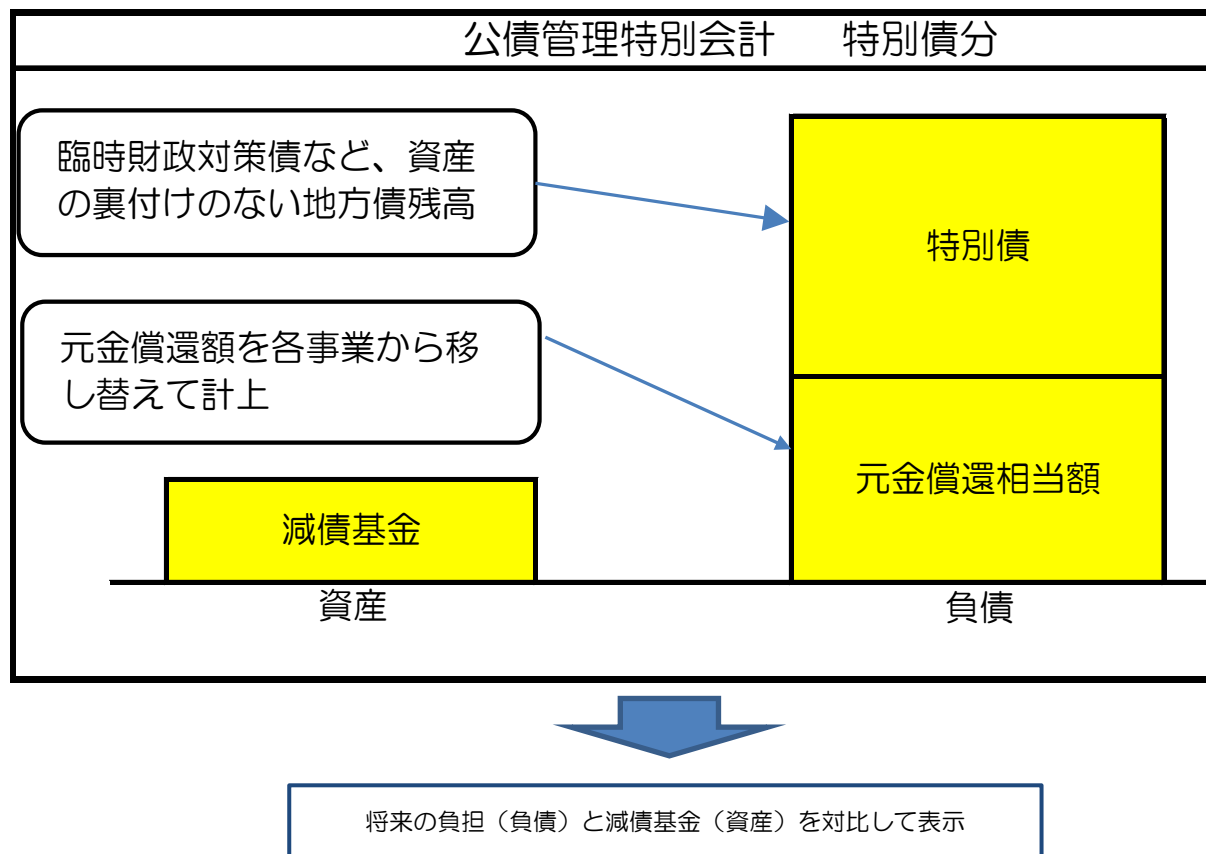
一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を毎期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



資産（＝将来世代の便益）と負債（＝将来世代の負担）を対比して表示

・資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。



以下の表のとおり、会計別財務諸表上の一部については、地方債残高が実際の残高と異なる金額で表示されています。

(単位：百万円)

会 計 名	財務諸表上の 地方債残高 (A)	実際の 地方債残高 (B)	差 額 (A) - (B)
一般会計	2,113,942	5,362,553	▲ 3,248,611
日本万国博覧会記念公園事業特別会計	—	—	—
就農支援資金等特別会計	42	42	—
大阪府営住宅事業特別会計	304,399	344,793	▲ 40,394
港湾整備事業特別会計	17,546	23,079	▲ 5,533
関西国際空港関連事業特別会計	62,569	75,708	▲ 13,139
箕面北部丘陵整備事業特別会計	11,973	12,142	▲ 169
不動産調達特別会計	4,429	4,429	—
市町村施設整備資金特別会計	20,946	25,006	▲ 4,060
公債管理特別会計	3,311,906	—	3,311,906
証紙収入金整理特別会計	—	—	—
地方消費税清算特別会計	—	—	—
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,475	4,475	—
国民健康保険特別会計	—	—	—
中小企業振興資金特別会計	5,933	5,933	—
沿岸漁業改善資金特別会計	—	—	—
林業改善資金特別会計	—	—	—
各会計合算	5,858,159	5,858,159	—

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、平成30年度末において1,611億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨時債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	3,005 億円	1,894 億円	4,899 億円	298 億円	5,197 億円
積立必要額	3,555 億円	2,956 億円	6,510 億円	— 億円	6,510 億円
積立不足額	550 億円 (▲97 億円)	1,061 億円 (▲188 億円)	1,611 億円 (▲285 億円)		( ) 内の金額は対前年度増減額

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆3,089億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：5兆8582億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

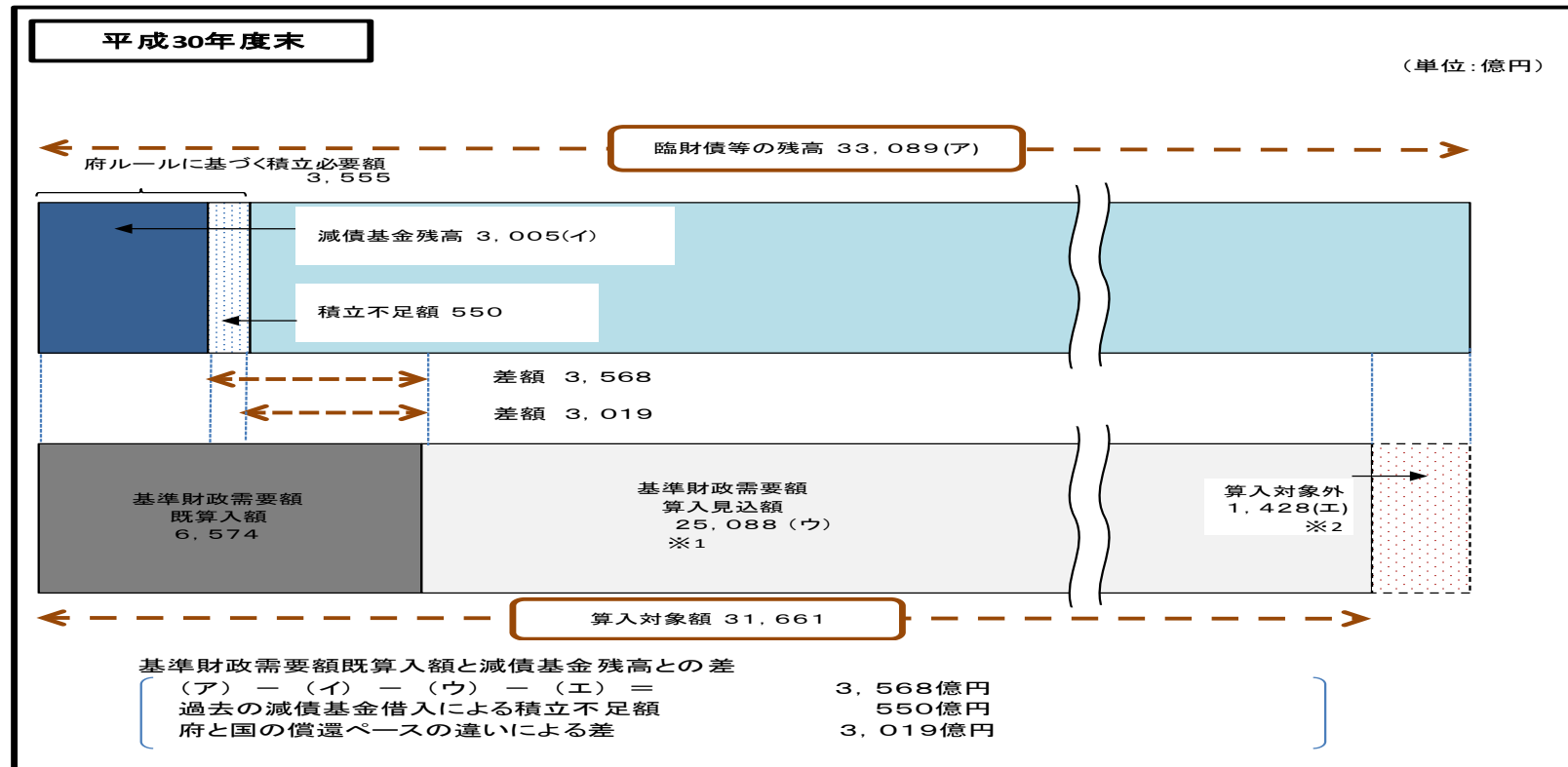
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨財債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨財債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨財債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨財債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
- ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。

その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号）で定めるところにより算定した総額は2,928,071百万円で、内訳は次表のとおりです。

### 基準財政需要額算入見込額

（単位：千円）

費目	測定単位	算入見込額	
1 道路橋りょう費	道路の延長	26,152,358	
2 河川費	河川の延長	12,347,899	
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	1,982,246
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	92,876
4 高等学校費	生徒数	1,251,147	
5 社会福祉費	人口	5,600	
6 衛生費	人口	27,815,639	
7 高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,402,593	
8 農業行政費	農家数	460,557	
9 林野行政費	公有以外の林野の面積	49,651	
10 地域振興費	人口	73,258,468	
11 公債費		2,778,251,688	
	合計	2,928,070,722	

#### （公債費内訳）

11	(1) 災害復旧費	2,736,370
	(2) 補正予算償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	13,980,063
	(3) 補正予算償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	27,662,352
	(4) 地方税減収補填償還費	163,712,204
	(5) 財源対策償還費	132,441,418
	(6) 減税補填償還費	69,144,825
	(7) 臨時財政対策償還費	2,275,903,265
	(8) 東日本大震災全国緊急防災施策等償還費	49,192,897
	(9) 地域改善対策特定事業債等償還費	—
	(10) 公害防止事業償還費	41,755,125
	(11) 石油コンビナート等償還費	—
	(12) 地震対策緊急整備事業償還費	—
	(13) 被災者生活再建償還費	1,447,368
	(14) 原子力発電施設等立地地域振興償還費	275,801
	公債費計	2,778,251,688

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない）ことにご留意ください。

## 財務部財務の概要【公債管理特別会計】

### ●貸借対照表

(貸借対照表の構造・当期の主な変化)

- ・ 公債管理特別会計では、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立等を行っている。なお、大阪府の新公会計制度では、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示することとなっており、地方債残高の総額は、各会計合算の貸借対照表に示されることになる。また、公債管理特別会計の貸借対照表に計上される地方債は、臨時財政対策債などの特別債と、建設事業などに充当される通常債の一部（※注）となっている。
- ・ 資産の部は減債基金が5,197億38百万円で99.9%を占め、前年度に比べ642億円の増加となっている。なお、減債基金については、過去の借り入れに伴う積立不足があり、その額は平成30年度末において1,611億円になっている。
- ・ 負債の部はすべて地方債で、3兆3,119億6百万円となり、前年度に比べ759億28百万円増加している。

※注：新公会計制度では、建設事業などの財源に充てた地方債残高は、当該事業が属する会計に計上され、毎年度の元金償還相当額を残高から減少させていくことになる。ただし、その際、満期一括償還方式の地方債については、償還までの間、公債管理特別会計の貸借対照表において、元金償還相当額を資産の部の減債基金に計上し、それに対応する地方債を負債の部の地方債残高に移し替えて計上することになっている。

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収支は、他会計との資金のやり取りに伴う繰入金・繰出金、その他行政収入・その他行政支出などにより、差引で434億46百万円のプラスになっている。
- ・ 金融収支は、新公会計制度の会計基準に基づき、本会計に一括計上される臨時財政対策債などの利息負担などにより、232億45百万円のマイナスになっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、流域下水道事業特別会計への繰出金の減少などにより、前年度に比べ繰出金については327億85百万円減少している。



2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 地方消費税清算特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>				<b>I 流動負債</b>			
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	—	—	—
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	—	—	—
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

会 計：地方消費税清算特別会計

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>804,232</b>	—	<b>804,232</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	804,232	—	804,232
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>471,633</b>	—	<b>471,633</b>
税連動費用	471,633	—	471,633
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>
<b>再計</b>	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	804,232	—	804,232
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	804,232	—	804,232
その他行政収入	—	—	—
行政支出	471,633	—	471,633
税連動支出	471,633	—	471,633
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	332,599	—	332,599

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	332,599	—	332,599
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	332,599	—	332,599
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	332,599	—	332,599
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

会 計：地方消費税清算特別会計

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	332,599	—	—	—	332,599	—
当期末残高	—	332,599	—	—	—	332,599	—

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				—	

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【地方消費税清算特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	332,599
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	332,599

会 計：地方消費税清算特別会計

## 注記（地方消費税清算特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

地方消費税として各都道府県に納付された税収について、税を分配するための清算及び清算後の額の一般会計への繰り出しを行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

平成30年度から、地方消費税清算特別会計を設置しました。

## 財務部財務の概要【地方消費税清算特別会計】

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 地方消費税清算特別会計は、地方消費税の都道府県間の清算を一般会計と区分して経理するために平成 30 年度から設置された会計で、地方消費税として各都道府県に納付された税収について、税を分配するための清算及び清算後の額を一般会計へ繰り出している。
- ・ 当期は、国から払い込まれた地方消費税 5,117 億 22 百万円、清算により他の都道府県から支払いを受けた地方消費税清算金 2,925 億 10 百万円を行政収入に計上し、清算により他の都道府県に支払った地方消費税清算金 4,716 億 33 百万円を行政費用に計上した。
- ・ 当期収支差額は 3,325 億 99 百万円のプラスとなり、同額を一般会計へ繰り出した。





## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1)一般管理事業 (2)財政管理事業 (3)公債管理事業

### 事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費や、財政調整基金等への積立、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うもの。

(1) 一般管理事業 (目) 一般管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,194,461,216	363,000	0	1,200,000	1,192,898,216
決 算 額	1,166,062,872	363,000	0	1,200,000	1,164,499,872

(2) 財政管理事業 (目) 財政管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	27,392,889,000	0	0	12,938,000	27,379,951,000
決 算 額	27,114,629,951	0	0	12,722,609	27,101,907,342

(3) 公債管理事業 (目) 特別会計繰出金、公債管理特別会計 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,285,380,651,000	0	561,853,685,000	757,955,000	409,949,000,000	805,347,000	312,014,664,000
決 算 額	1,284,750,540,272	0	561,853,675,265	757,954,555	409,949,000,000	805,339,294	312,014,663,766

※歳入歳出差引残額 630,092,608 円は翌年度へ繰越

### 事業の成果

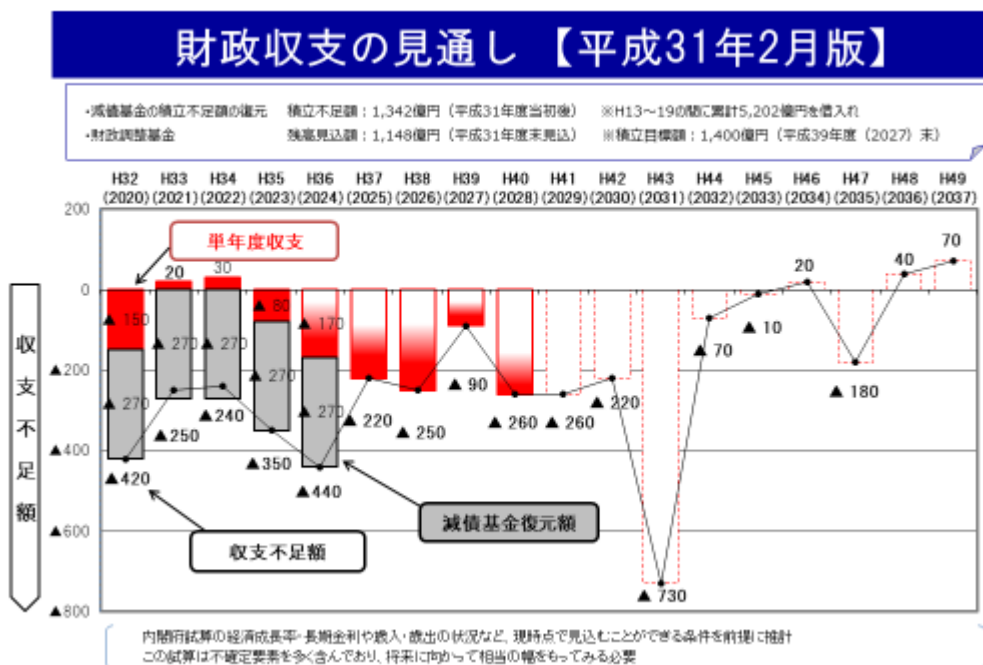
#### ■施策目標

- ・多額の収支不足額が見込まれる中、財政状況に関する情報を全庁的に共有した上で、令和元年度当初予算編成の基本的な考え方を提示するとともに、収入の範囲内で予算を編成する。
- ・財政リスクを伴う事業の点検を行うとともに、税收等の歳入や歳出の動向を見極めつつ、中長期の財政見通しを策定する。
- ・資金の調達や運用を総合的に管理することにより、財務の効率性を高める。

■ 施策成果

- ・令和元年度当初予算については、編成に向けて、仮収支試算や予算編成要領など、部局長がマネジメントを発揮するために必要な情報を庁内で共有した上で、収入の範囲内で編成することができた。
- ・内閣府試算の経済成長率・長期金利や歳入・歳出の傾向など見込むことができる条件を前提に、令和元年度当初予算を発射台とした「財政状況に関する中長期試算」を策定（下図）・公表するとともに、財政リスクの点検を行い、結果を公表した。

(図) 財政状況に関する中長期試算【平成31年2月版】



- ・多様な年限や形式で構成した発行計画を策定することにより、安定的な資金の調達を行った。特に、低金利環境のもと超長期債を計 1,000 億円発行するなど、中長期的な調達コストの低減を図った。また、資金の運用については、多様な年限の債券による運用を実施し、運用利回りの向上を図った。
- ※平均発行利率（平成30年4月から平成31年3月発行分の加重平均）：0.166%
- ※長期運用利回り（平成31年3月現在）：0.227%

■主な個別事業

(1) 一般管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 財務部職員費	1,048,867,000	1,027,473,725	財務部(税務局除く)の人件費
2 財政事務費	61,433,216	54,517,447	財政課の運営に関する経費、職員の旅費に関する条例に基づく赴任旅費、予算編成システム等の運営等にかかる経費を計上するもの
3 予算編成支援システム再構築事業費	82,757,000	82,756,404	利便性の向上及び業務の一層の効率化を図るため、次期システムの再構築及び運用保守にかかる経費を計上するもの

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	35	38	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	35	38	▲ 2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	411	472	▲ 60
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	251	202	48	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	411	472	▲ 60
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	446	509	▲ 63
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 196	▲ 307	111
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	111	165	▲ 53
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	251	—	251				
建設仮勘定	—	202	▲ 202				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	251	202	48	<b>純資産の部合計</b>	▲ 196	▲ 307	111
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	251	202	48

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>14,840</b>	<b>15,318</b>	<b>▲ 478</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,710	1,852	▲ 141
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	3	—	3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,127	13,466	▲ 339
<b>2 行政費用</b>	<b>527</b>	<b>565</b>	<b>▲ 38</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	428	410	18
物件費	64	60	4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	23	—	23
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	35	38	▲ 2
退職手当引当金繰入額	▲ 26	55	▲ 80
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>14,313</b>	<b>14,753</b>	<b>▲ 440</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>14,313</b>	<b>14,753</b>	<b>▲ 440</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>14,313</b>	<b>14,753</b>	<b>▲ 440</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 14,202</b>	<b>▲ 14,589</b>	<b>387</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>111</b>	<b>165</b>	<b>▲ 53</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	14,840	15,318	▲ 478
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,710	1,852	▲ 141
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	3	—	3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,127	13,466	▲ 339
行政支出	567	527	40
税連動支出	—	—	—
給与関係費	501	465	36
物件費	64	60	4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	14,273	14,791	▲ 518

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	71	202	▲ 131
公共施設等整備支出	71	202	▲ 131
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 71	▲ 202	131
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	14,202	14,589	▲ 387
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	14,202	14,589	▲ 387
一般財源等配分調整額	▲ 14,202	▲ 14,589	387
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 384	112,712	—	▲ 112,635	—	—	▲ 307
当期変動額	—	14,313	—	▲ 14,202	—	—	111
当期末残高	▲ 384	127,025	—	▲ 126,837	—	—	▲ 196

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 307	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	48				
小 計	48		48		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	60				
小 計	60		60		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	111		111		
当期末純資産残高				▲ 196	



固定資産附属明細表 (一般管理事業)

【財務部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	476	225	251	—	23	251
建設仮勘定	202	202	404	—	—	—	—
合 計	202	678	629	251	—	23	251

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部  
事業名: 一般管理事業

### 注記（事業別財務諸表：一般管理事業）

#### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### 事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費を計上しています。

## (2) 財政管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 減債基金積立金	27,100,000,000	27,100,000,000	過去の財源不足を補うための借入による積立不足を解消するため、減債基金への積立を行うもの

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>148,890</b>	<b>147,465</b>	<b>1,426</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>13</b>	<b>215</b>	<b>▲ 202</b>
現金預金	—	—	—	地方債	10	212	▲ 202
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	3	3	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	148,890	147,465	1,426	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	148,890	147,465	1,426	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>224</b>	<b>34</b>	<b>190</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	191	—	191
<b>II 固定資産</b>	<b>44,418</b>	<b>48,470</b>	<b>▲ 4,052</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	34	34	▲ 1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>237</b>	<b>249</b>	<b>▲ 12</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>193,071</b>	<b>195,685</b>	<b>▲ 2,614</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	<b>▲ 2,614</b>	<b>▲ 419</b>	<b>▲ 2,195</b>
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	44,418	48,470	▲ 4,052				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	44,143	48,195	▲ 4,052				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	44,143	48,195	▲ 4,052				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>193,308</b>	<b>195,935</b>	<b>▲ 2,626</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>193,071</b>	<b>195,685</b>	<b>▲ 2,614</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>193,308</b>	<b>195,935</b>	<b>▲ 2,626</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>239,693</b>	<b>248,038</b>	<b>▲ 8,345</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	3,719	3,268	451
地方交付税	235,974	244,770	▲ 8,796
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>41</b>	<b>39</b>	<b>1</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	34	34	▲ 0
物件費	2	2	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	3	3	0
退職手当引当金繰入額	2	0	2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>239,653</b>	<b>247,999</b>	<b>▲ 8,346</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>13</b>	<b>8</b>	<b>5</b>
受取利息及び配当金	13	8	5
<b>2 金融費用</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	4	4	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
<b>金融収支差額</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>5</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>239,662</b>	<b>248,004</b>	<b>▲ 8,342</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>239,662</b>	<b>248,004</b>	<b>▲ 8,342</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 212,549</b>	<b>▲ 220,531</b>	<b>7,983</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>27,113</b>	<b>27,472</b>	<b>▲ 359</b>

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部  
事業名：財政管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	239,693	248,038	▲ 8,345
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	3,719	3,268	451
地方交付税	235,974	244,770	▲ 8,796
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	41	41	0
税連動支出	—	—	—
給与関係費	39	38	1
物件費	2	2	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	13	8	5
受取利息及び配当金	13	8	5
金融支出	4	4	▲ 0
地方債利息・手数料	4	4	▲ 0
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	239,661	248,002	▲ 8,341

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	1,500	▲ 1,500
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	1,500	▲ 1,500
財政調整基金	—	1,500	▲ 1,500
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	13	1,671	▲ 1,658
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	13	1,671	▲ 1,658
財政調整基金	1	2	▲ 1
その他の基金	12	1,669	▲ 1,658
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 13	▲ 171	158
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	239,649	247,831	▲ 8,183
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	27,100	27,300	▲ 200
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	27,100	27,300	▲ 200
減債基金	27,100	27,300	▲ 200
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 27,100	▲ 27,300	200
収支差額合計	212,549	220,531	▲ 7,983
一般財源等配分調整額	▲ 212,549	▲ 220,531	7,983
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	148,113	2,030,761	▲ 226,027	▲ 1,757,161	—	—	195,685
当期変動額	—	239,662	▲ 29,727	▲ 212,549	—	—	▲ 2,614
当期末残高	148,113	2,270,423	▲ 255,754	▲ 1,969,710	—	—	193,071

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				195,685	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		4,040			公共施設等整備基金の減 -4,052
小 計		4,040	▲ 4,040		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,426				財政調整基金の増 +1,426
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	1,426	0	1,426		
I～IIIの増減合計	1,426	4,040	▲ 2,614		
当期末純資産残高				193,071	

## 注記（事業別財務諸表：財政管理事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

年度途中に生じる歳計現金の不足に対応する一時借入金に係る利子の支払いや、財政調整基金等への積立を行うとともに、関係団体とともに宝くじの発売に関する事務を共同して管理・執行しています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- ・貸借対照表中、「投資その他の資産」の主なものは公共施設等整備基金（44,143百万円）です。
- ・行政コスト計算書及びキャッシュ・フロー計算書中、「他会計借入金利息等」は一時借入金の借入れに伴う利息です。
- ・資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、「(株)日本宝くじシステム：2百万円」です。



## (3) 公債管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
<b>【一般会計】</b>			
1 公債管理特別会計繰出金	312,703,605,000	312,703,605,000	府債の発行、償還等に要する費用に充てるため、一般会計から繰出すもの
<b>【公債管理特別会計】</b>			
2 府債償還金(元金償還金)	710,771,290,000	710,671,289,034	府債の元金の償還を行うもの
3 府債償還金(利子償還金)	38,722,209,000	38,716,115,932	府債の利子の償還を行うもの
4 府債発行費	2,294,671,000	1,781,735,925	府債の発行や既に発行した府債の元利償還に際して必要となる手数料等の支出を行うもの
5 減債基金積立金	198,098,338,000	198,097,256,381	満期一括償還方式により発行した府債(公募・銀行等引受)の将来の償還財源として、減債基金への積立を行うもの
6 大阪府営住宅事業特別会計繰出金	9,498,856,000	9,498,856,000	} 満期一括償還方式により発行した府債(公募・銀行等引受)の将来の償還財源として、減債基金に積み立てた「各特別会計」に係る積立金のうち、平成30年度に満期を迎える府債の償還原資及び運用利子を取り崩し、当該特別会計へ繰出しを行うもの
7 港湾整備事業特別会計繰出金	3,240,802,000	3,240,802,000	
8 関西国際空港関連事業特別会計繰出金	3,906,586,000	3,906,586,000	
9 箕面北部丘陵整備事業特別会計繰出金	2,712,282,000	2,712,282,000	
10 市町村施設整備資金特別会計繰出金	3,422,012,000	3,422,012,000	

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>104,239</b>	<b>126,791</b>	<b>▲ 22,551</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>253,005</b>	<b>289,533</b>	<b>▲ 36,527</b>
現金預金	▲ 38,988	▲ 35,644	▲ 3,344	地方債	252,998	289,526	▲ 36,528
歳計現金等	▲ 38,988	▲ 35,644	▲ 3,344	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	8	7	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	143,228	162,435	▲ 19,207	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	143,228	162,435	▲ 19,207	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>3,059,001</b>	<b>2,946,538</b>	<b>112,463</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,058,908	2,946,452	112,456
<b>II 固定資産</b>	<b>376,510</b>	<b>293,103</b>	<b>83,407</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	92	86	7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>3,312,006</b>	<b>3,236,070</b>	<b>75,936</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>▲ 2,831,257</b>	<b>▲ 2,816,177</b>	<b>▲ 15,080</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 15,080	▲ 17,223	2,143
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	376,510	293,103	83,407				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	376,510	293,103	83,407				
減債基金	376,510	293,103	83,407				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>480,749</b>	<b>419,893</b>	<b>60,856</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>▲ 2,831,257</b>	<b>▲ 2,816,177</b>	<b>▲ 15,080</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>480,749</b>	<b>419,893</b>	<b>60,856</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>84,212</b>	<b>143,132</b>	<b>▲ 58,920</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
特別会計繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	690	2,324	▲ 1,634
<b>2 行政費用</b>	<b>338,404</b>	<b>367,574</b>	<b>▲ 29,170</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	92	84	7
物件費	15	14	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	320,994	343,816	▲ 22,822
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	8	7	1
退職手当引当金繰入額	14	1	13
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	17,281	23,651	▲ 6,370
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 254,192</b>	<b>▲ 224,442</b>	<b>▲ 29,750</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>105</b>	<b>51</b>	<b>55</b>
受取利息及び配当金	105	51	55
<b>2 金融費用</b>	<b>23,351</b>	<b>25,279</b>	<b>▲ 1,928</b>
地方債利息・手数料	23,351	25,279	▲ 1,928
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 23,245</b>	<b>▲ 25,228</b>	<b>1,983</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 277,437</b>	<b>▲ 249,670</b>	<b>▲ 27,767</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 277,437</b>	<b>▲ 249,670</b>	<b>▲ 27,767</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>56,331</b>	<b>45,640</b>	<b>10,691</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>312,704</b>	<b>306,242</b>	<b>6,462</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>91,597</b>	<b>102,212</b>	<b>▲ 10,615</b>

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部

事業名: 公債管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	84,212	143,132	▲ 58,920
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
特別会計繰入金	83,522	140,808	▲ 57,286
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	690	2,324	▲ 1,634
行政支出	335,605	361,918	▲ 26,313
税連動支出	—	—	—
給与関係費	106	95	11
物件費	15	14	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	335,484	361,808	▲ 26,324
金融収入	105	51	55
受取利息及び配当金	105	51	55
金融支出	25,993	30,781	▲ 4,787
地方債利息・手数料	25,993	30,781	▲ 4,787
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 277,281	▲ 249,516	▲ 27,765

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 277,281	▲ 249,516	▲ 27,765
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	813,671	801,402	12,269
地方債	651,249	602,307	48,942
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	162,422	199,095	▲ 36,673
減債基金	162,422	199,095	▲ 36,673
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	908,769	910,466	▲ 1,698
地方債償還金	710,671	708,474	2,197
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	198,097	201,992	▲ 3,895
減債基金	198,097	201,992	▲ 3,895
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 95,097	▲ 109,064	13,967
収支差額合計	▲ 372,378	▲ 358,580	▲ 13,799
一般財源等配分調整額	56,331	45,640	10,691
一般会計からの繰入金	312,704	306,242	6,462
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	▲ 35,644	▲ 28,947	▲ 6,697
形式収支	▲ 38,988	▲ 35,644	▲ 3,344
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	▲ 38,988	▲ 35,644	▲ 3,344

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,417	▲ 1,882,842	▲ 634,178	▲ 421,612	9,559,871	—	▲ 2,816,177
当期変動額	—	▲ 277,437	▲ 106,676	56,331	312,704	—	▲ 15,080
当期末残高	▲ 9,437,417	▲ 2,160,279	▲ 740,854	▲ 365,281	9,872,575	—	▲ 2,831,257

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,816,177	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	49,152				減債基金の増 +83,407 地方債の償還等により +16,583 地方債の発行等により -50,838
小 計	49,152		49,152		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		41,673			特別債(流動)の減 +19,945 特別債(固定)の増 -61,618
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		7			
小 計		41,680	▲ 41,680		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		22,551			歳計現金等の減 -3,344 減債基金の減 -19,207
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		22,552	▲ 22,552		
I～IIIの増減合計	49,152	64,232	▲ 15,080		
当期末純資産残高				▲ 2,831,257	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

事業名：公債管理事業

### 注記（事業別財務諸表：公債管理事業）

#### 1. 追加情報

(1) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### ①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うため、一般会計から公債管理特別会計への繰出しを行っています。

##### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

###### ○府債発行額・残高の状況

(単位：百万円)

	29年度 期末残高	30年度 発行額	30年度 元金償還額	30年度 期末残高
各会計合算	5,878,598	711,173	731,612	5,858,159

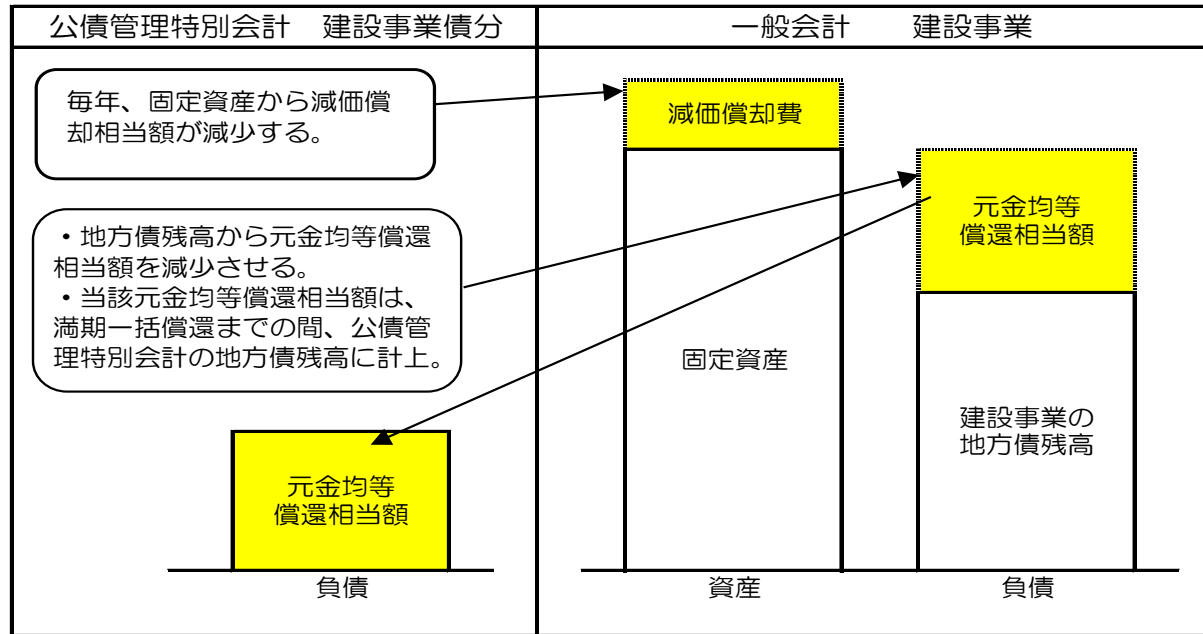
・流域下水道事業特別会計は平成30年4月1日より、「地方公営企業法」に基づく財務規定を適用していることから、各会計合算から外れます。このため対前年度比較のベースとなる会計と整合性を図るため、平成29年度期末残高より流域下水道事業特別会計の地方債残高183,622百万円を控除して表記しています。

###### ○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

・資産の裏付けのある地方債

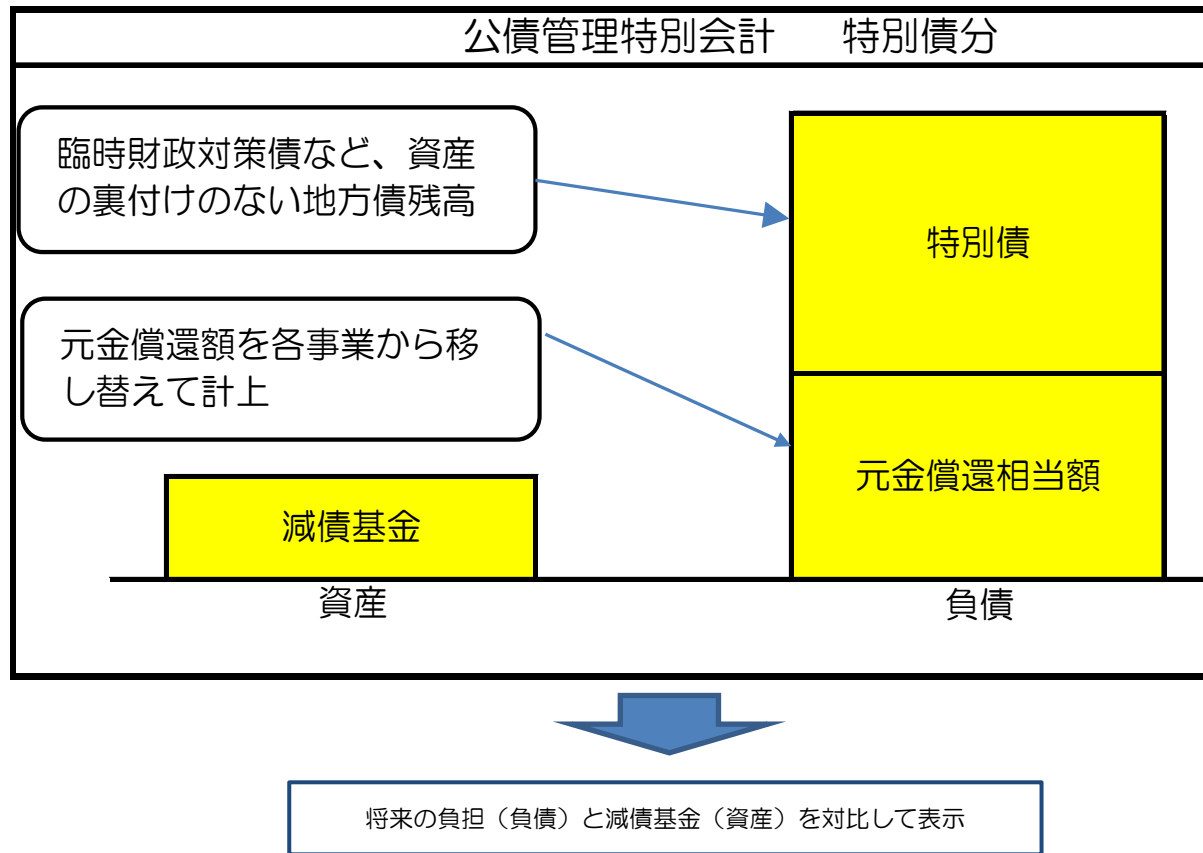
一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を毎期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



資産（＝将来世代の便益）と負債（＝将来世代の負担）を対比して表示

・資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。





以下の表のとおり、会計別財務諸表上の一部については、地方債残高が実際の残高と異なる金額で表示されています。

(単位：百万円)

会 計 名	財務諸表上の 地方債残高 (A)	実際の 地方債残高 (B)	差 額 (A) - (B)
一般会計	2,113,942	5,362,553	▲ 3,248,611
日本万国博覧会記念公園事業特別会計	—	—	—
就農支援資金等特別会計	42	42	—
大阪府営住宅事業特別会計	304,399	344,793	▲ 40,394
港湾整備事業特別会計	17,546	23,079	▲ 5,533
関西国際空港関連事業特別会計	62,569	75,708	▲ 13,139
箕面北部丘陵整備事業特別会計	11,973	12,142	▲ 169
不動産調達特別会計	4,429	4,429	—
市町村施設整備資金特別会計	20,946	25,006	▲ 4,060
公債管理特別会計	3,311,906	—	3,311,906
証紙収入金整理特別会計	—	—	—
地方消費税清算特別会計	—	—	—
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,475	4,475	—
国民健康保険特別会計	—	—	—
中小企業振興資金特別会計	5,933	5,933	—
沿岸漁業改善資金特別会計	—	—	—
林業改善資金特別会計	—	—	—
各会計合算	5,858,159	5,858,159	—

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、平成30年度末において1,611億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨時債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	3,005 億円	1,894 億円	4,899 億円	298 億円	5,197 億円
積立必要額	3,555 億円	2,956 億円	6,510 億円	— 億円	6,510 億円
積立不足額	550 億円 (▲97 億円)	1,061 億円 (▲188 億円)	1,611 億円 (▲285 億円)		

( )内の金額は対前年度増減額

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆3,089億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：5兆8582億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

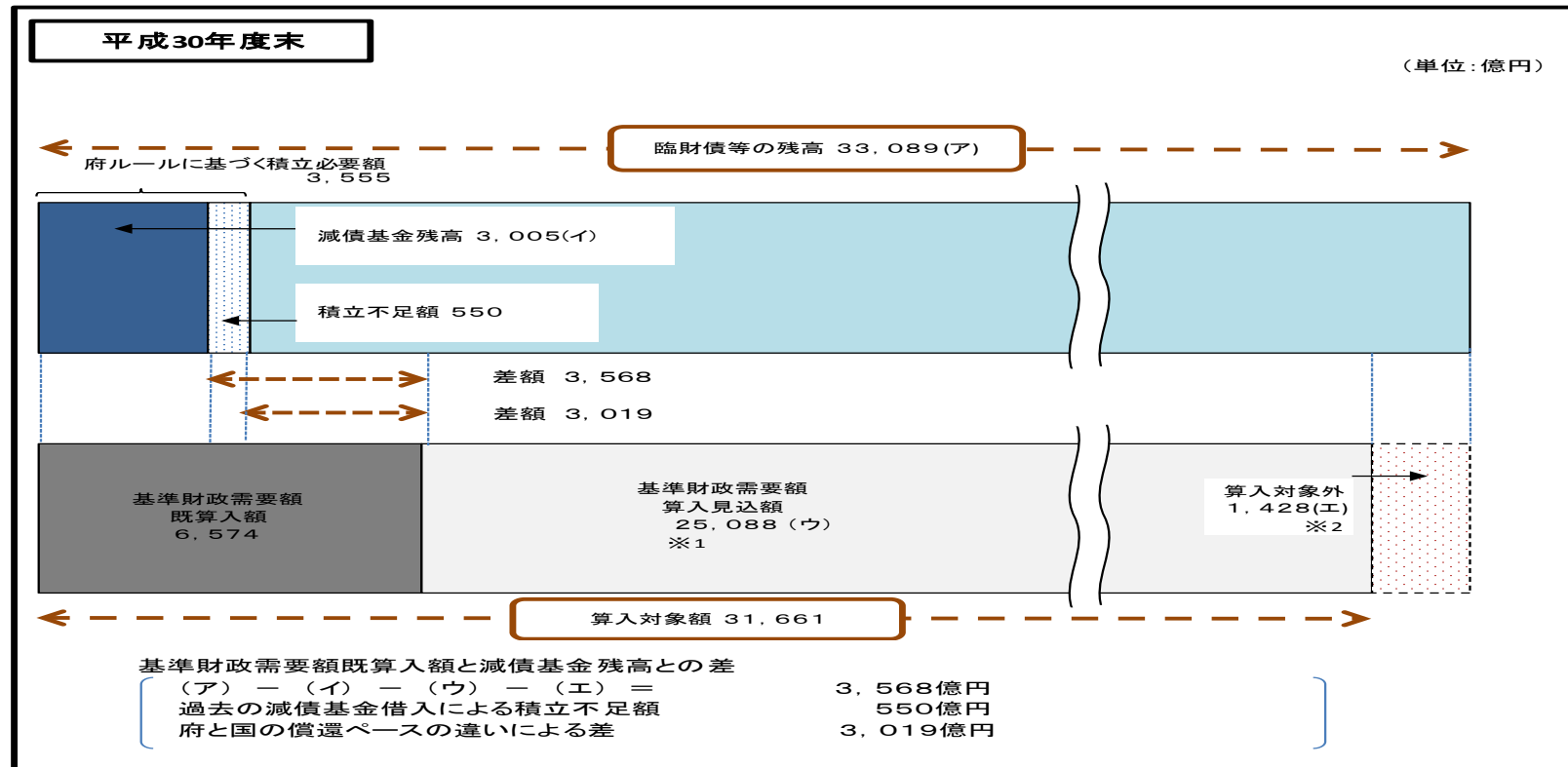
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨財債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨財債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨財債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨財債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
- ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。  
その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号））で定めるところにより算定した総額は2,928,071百万円で、内訳は次表のとおりです。

基準財政需要額算入見込額

		(単位：千円)	
費目		測定単位	算入見込額
1	道路橋りょう費	道路の延長	26,152,358
2	河川費	河川の延長	12,347,899
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	1,982,246
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	92,876
4	高等学校費	生徒数	1,251,147
5	社会福祉費	人口	5,600
6	衛生費	人口	27,815,639
7	高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,402,593
8	農業行政費	農家数	460,557
9	林野行政費	公有以外の林野の面積	49,651
10	地域振興費	人口	73,258,468
11	公債費		2,778,251,688
		合計	2,928,070,722

(公債費内訳)

11	(1) 災害復旧費	2,736,370
	(2) 補正予算償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	13,980,063
	(3) 補正予算償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	27,662,352
	(4) 地方税減収補填償還費	163,712,204
	(5) 財源対策償還費	132,441,418
	(6) 減税補填償還費	69,144,825
	(7) 臨時財政対策償還費	2,275,903,265
	(8) 東日本大震災全国緊急防災施策等償還費	49,192,897
	(9) 地域改善対策特定事業債等償還費	—
	(10) 公害防止事業償還費	41,755,125
	(11) 石油コンビナート等償還費	—
	(12) 地震対策緊急整備事業償還費	—
	(13) 被災者生活再建償還費	1,447,368
	(14) 原子力発電施設等立地地域振興償還費	275,801
公債費計		2,778,251,688

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである  
（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない）ことにご留意ください。

## (4)行政改革推進事業 (目) 一般管理費

### 事業の概要

行財政改革の着実な推進、公民連携の推進及び指定出資法人の経営改善の取組みを促進している。また、地方独立行政法人法に基づき、府の設立した地方独立行政法人の業務実績について評価等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	7,023,000	0	0	0	7,023,000
決 算 額	4,584,391	0	0	0	4,584,391

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・「平成30年度行政経営の取組み」により、自律的で創造性を発揮する行財政運営体制の確立に取り組む。
- ・各部局と連携しながら、社会課題の解決に積極的な企業等とwin-winの関係のもと施策を実施し、新たな公民連携モデルを実践する。
- ・経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進する。
- ・地方独立行政法人法に基づき、府の設立した地方独立行政法人の業務実績についての評価等を行い、法人の業務運営の効率化や住民サービスの向上を図る。
- ・建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図るため、一定の要件に該当する事業について、学識経験者等で構成する大阪府建設事業評価審議会の意見を聴き、府の対応方針（事業継続等の妥当性）を決定する。

#### ■施策成果

- ・「平成30年度行政経営の取組み」に記載した事項について、各部局と連携し進捗管理を行うとともに、次年度に向けた取組みについても検討し、「平成31年度行政経営の取組み」として公表した。
- ・企業等とのネットワークを活用し、様々な連携事例を創出した（企業等と部局の連携数328件、包括連携協定締結企業10件（11社・1大学））。
- ・公と民・複数の事業者間による「対話」から新たなアイデアを生み出す「創発ダイアログ」の取組みを契機に発足（H30.3月）した「Well-Being OSAKA Lab」には、121の企業・団体が参画した。
- ・大阪のひと・もの・ことの魅力を発信する「OSAKA 愛鑑」プロジェクトでは、府内市町村とも連携し、インターネットテレビやSNS、ラジオ等を活用して府・市町村の情報を積極的に発信した。コンテンツの1つ「インターネットテレビ」は府及び7市で実施した。
- ・「大阪府の出資法人等への関与事項等を定める条例」に基づき、経営評価を活用したPDCAサイクルにより指定出資法人の経営改善の促進を図った。
- ・地方独立行政法人評価委員会を開催し、2法人について業務実績の評価等を行った（大学：3回、病院：2回）。
- ・建設事業評価審議会を1回開催（このほか、都市整備部会を4回開催及び、現地視察を1回実施）し、提出された5事業に対する意見具申を踏まえ、府の対応方針を決定した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 行政改革推進費	2,873,000	1,837,485	行政改革推進に関する事務事業の適正かつ効果的な執行を図るための事務経費
2 出資法人改革推進費	2,596,000	1,703,439	指定出資法人の経営健全化に向けた取組み及び地方独立行政法人評価委員会の運営に要する経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	15	17	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	15	17	▲ 2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	168	197	▲ 29
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	168	197	▲ 29
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	183	214	▲ 31
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 183	▲ 214	31
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	31	57	▲ 26
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 183	▲ 214	31
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	0	—	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
<b>2 行政費用</b>	177	167	9
税連動費用	—	—	—
給与関係費	173	189	▲ 16
物件費	3	5	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	15	17	▲ 2
退職手当引当金繰入額	▲ 15	▲ 43	28
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 177</b>	<b>▲ 167</b>	<b>▲ 9</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 177</b>	<b>▲ 167</b>	<b>▲ 9</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 177</b>	<b>▲ 167</b>	<b>▲ 9</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>208</b>	<b>224</b>	<b>▲ 16</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>31</b>	<b>57</b>	<b>▲ 26</b>



キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	—	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
行政支出	208	224	▲ 16
税連動支出	—	—	—
給与関係費	204	220	▲ 15
物件費	3	5	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 208	▲ 224	16

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 208	▲ 224	16
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 208	▲ 224	16
一般財源等配分調整額	208	224	▲ 16
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 312	▲ 1,908	—	2,006	—	—	▲ 214
当期変動額	—	▲ 177	—	208	—	—	31
当期末残高	▲ 312	▲ 2,085	—	2,214	—	—	▲ 183

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 214	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	29				
小 計	29		29		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	31		31		
当期末純資産残高				▲ 183	

## 注記（事業別財務諸表：行政改革推進事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

行財政改革の取組みを着実に推進するとともに、公民連携の取組みを進めています。また、経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：行政改革推進事業

## (5)財産管理事務事業 (目) 財産管理費

### 事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整及び企画に関することや、所管する普通財産の管理及び処分、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金の交付及び大阪府財産評価審査会の開催、公共施設等のファシリティマネジメントの推進等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	634,298,000	0	0	23,749,000	610,549,000
決 算 額	621,540,117	0	0	25,705,934	595,834,183

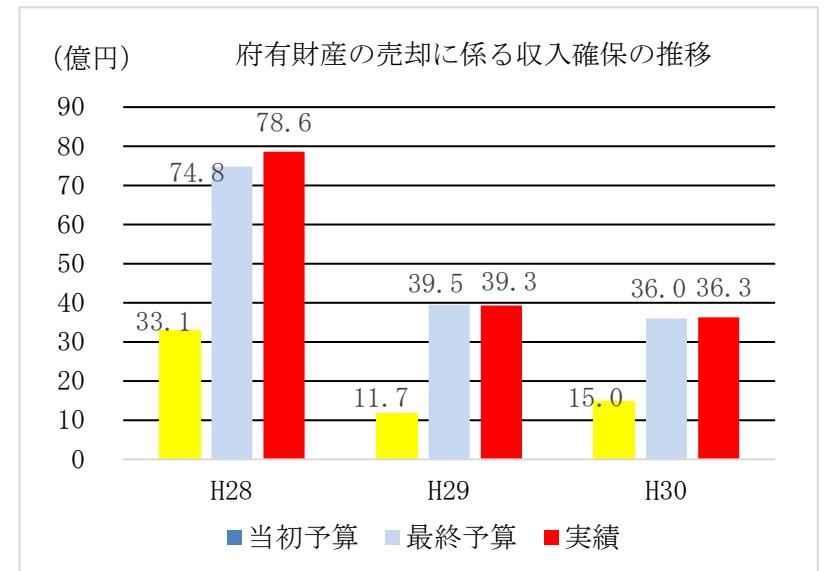
### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・不要財産の早期処分等により収入の確保を図る。
- ・「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る。

#### ■施策成果

- ・売却に向けた条件整備に積極的に取り組み、不要財産の売却を進めたことなどにより、36億3,000万円の収入を確保した。
- ・ファシリティマネジメントにおける長寿命化を推進するため、延べ床面積が1,000㎡以上の建物(附属建物含む)約950棟のうち、288棟について劣化度調査等を行った。また、総量最適化・有効活用を図るため、概ね建築後25年目・50年目を迎える37施設及び建築後25年目・50年目以外の56施設について、劣化や有効活用の状況を点検するとともに、評価指標により4施設の有効活用を点検し、維持・建替え・有効活用・廃止など将来の活用方針をとりまとめた。なお、「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」について、中長期保全計画(案)及び総量最適化・有効活用の取り組み結果の反映や国指針の改訂内容の追加などを踏まえ、平成31年2月に改訂・公表を行った。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 府有資産所在市町村交付金	397,412,000	397,411,600	府の固定資産のうち、府以外の者に使用させている固定資産の固定資産税相当額を各市町に交付
2 ファシリティマネジメント推進事業費	172,367,000	170,066,126	大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づき、建物劣化度調査を行い、併せて中長期保全計画(案)を策定
3 財産管理諸費	38,566,000	28,242,457	財産活用課が所管する府有財産(普通財産)の管理及び処分を行うための経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>▲ 2</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>32</b>	<b>32</b>	<b>0</b>
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	13	14	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	31	30	1
その他未収金	13	14	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 5	▲ 4	▲ 1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	2	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>353</b>	<b>361</b>	<b>▲ 9</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	<b>1,543</b>	<b>1,623</b>	<b>▲ 80</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,522	1,599	▲ 77	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,522	1,599	▲ 77	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,521	1,597	▲ 77	退職手当引当金	353	360	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	1	2	▲ 0	リース債務	—	1	▲ 1
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>385</b>	<b>393</b>	<b>▲ 8</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>1,166</b>	<b>1,239</b>	<b>▲ 73</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 73	▲ 214	141
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	1	3	▲ 2				
ソフトウェア	20	21	▲ 1				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>1,551</b>	<b>1,633</b>	<b>▲ 82</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>1,166</b>	<b>1,239</b>	<b>▲ 73</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,551</b>	<b>1,633</b>	<b>▲ 82</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>▲ 1</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	25	26	▲ 1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	2	▲ 0
<b>2 行政費用</b>	<b>1,007</b>	<b>1,058</b>	<b>▲ 50</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	342	345	▲ 3
物件費	202	212	▲ 10
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	401	447	▲ 47
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	9	10	▲ 1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1	1	1
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	31	30	1
退職手当引当金繰入額	20	12	9
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 981</b>	<b>▲ 1,030</b>	<b>49</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 981</b>	<b>▲ 1,030</b>	<b>49</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>3,188</b>	<b>3,502</b>	<b>▲ 314</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,186	3,493	▲ 306
過年度修正益	1	9	▲ 8
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>583</b>	<b>436</b>	<b>147</b>
固定資産売却損	521	343	177
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	2	—	2
過年度修正損	—	0	▲ 0
その他特別費用	61	92	▲ 32
<b>特別収支差額</b>	<b>2,605</b>	<b>3,066</b>	<b>▲ 461</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>1,624</b>	<b>2,036</b>	<b>▲ 412</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 2,648</b>	<b>▲ 2,904</b>	<b>256</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 1,024</b>	<b>▲ 868</b>	<b>▲ 156</b>

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部  
事業名：財産管理事務事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	27	27	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	26	26	▲ 1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
行政支出	1,003	1,051	▲ 48
税連動支出	—	—	—
給与関係費	400	392	8
物件費	202	212	▲ 10
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	401	447	▲ 47
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	2	—	2
災害復旧費	2	—	2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 979	▲ 1,025	46

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	3,634	3,938	▲ 304
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	3,634	3,938	▲ 304
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	6	8	▲ 2
公共施設等整備支出	6	8	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3,628	3,930	▲ 302
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,650	2,906	▲ 256
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	2,648	2,904	▲ 256
一般財源等配分調整額	▲ 2,648	▲ 2,904	256
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	8,332	39,538	▲ 11,535	▲ 35,095	—	—	1,239
当期変動額	—	1,624	951	▲ 2,648	—	—	▲ 73
当期末残高	8,332	41,162	▲ 10,584	▲ 37,743	—	—	1,166

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,239	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		77			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		3			
小 計		80	▲ 80		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	9				
小 計	9		9		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		2			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	9	82	▲ 73		
当期末純資産残高				1,166	

固定資産附属明細表 (財産管理事務事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,601	4,423	4,500	1,524	2	0	1,522
土地	1,597	4,061	4,138	1,521	—	—	1,521
建物	—	337	337	—	—	—	—
工作物	4	25	25	3	2	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	43	43	—	—	—	—
土地	—	43	43	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2	—	1	1	1	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	10	—	—	10	9	2	1
ソフトウェア	21	6	7	20	—	7	20
建設仮勘定	—	149	149	—	—	—	—
合 計	1,634	4,620	4,699	1,555	12	9	1,543

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：財産管理事務事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整、所管する普通財産の取得、管理及び処分に関する事、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金及び火災保険に関する事、大阪府財産評価審査会の開催並びに大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づき、建物調査・診断等委託費等の経費を計上しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部  
事業名：財産管理事務事業

## (6) 賦課徴収事業 (目) 賦課徴収費

### 事業の概要

税務情報システムの維持運営経費や事務の効率化を図るための業務委託費など、税務局、10 府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収業務を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	18,908,679,000	0	0	45,411,000	18,863,268,000
決 算 額	18,736,231,370	0	0	43,427,781	18,692,803,589

### 事業の成果

#### ■施策目標

「府が自ら徴収する税目」(個人府民税(均等割・所得割)及び地方消費税を除く。)について、令和2年度に全国上位3分の1の団体が達成(全国15位)することを目標としている徴収率を達成する。

そのため、平成30年度においては、「府が自ら徴収する税目」の徴収率について、平成29年度より0.35ポイント以上向上させる。

※ 徴収率とは、全国比較の指標として、府税収入額を府税調定額(課税額)で除した割合をいう。

#### ■施策成果

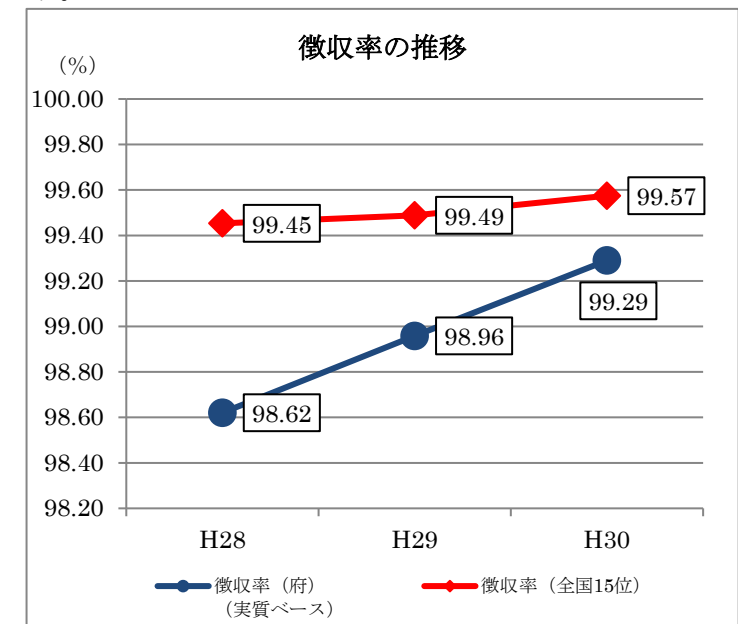
「府が自ら徴収する税目」の徴収率は、0.33ポイントの向上に止まり、目標を0.02ポイント下回った。

そのため、当初の令和元年度の目標(「府が自ら徴収する税目」の徴収率について、平成30年度より0.2ポイント以上向上させる。)では、令和2年度に目標としている徴収率を達成できないため、目標を見直し(0.1ポイント上乘せ)した。

<数値目標達成状況>

	調定額	収入額	徴収率	前年度末からの 向上ポイント
平成28年度	6,378億円	6,290億円	98.62%	0.14pt
平成29年度	6,671億円	(※)6,602億円	98.96%	0.34pt
平成30年度	6,754億円	6,707億円	99.29%	0.33pt

(※) 法人1社の大口納付の影響を除いた実質ベースにより比較(実際の収入額 6,651億円)



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 個人府民税徴収取扱費	13,311,000,000	13,295,164,011	市町村が個人府民税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付
2 賦課徴収費	2,332,298,000	2,227,379,331	税務情報システムの維持運営経費や事務の効率化を図るための業務委託費など、税務局、10府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収業務
3 地方消費税徴収取扱費	1,794,000,000	1,793,510,462	国が地方消費税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付
4 特別徴収義務者徴収奨励金	989,301,000	978,872,800	特別徴収義務者に対し、税の特別徴収に係る事務負担を報償し、併せて納期内納入の高揚を図るため、徴収奨励金を交付
5 税務情報システム改修事業費	440,337,000	404,052,516	税制改正等によるシステム改修業務

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>12,577</b>	<b>15,243</b>	<b>▲ 2,666</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>3,073</b>	<b>7,635</b>	<b>▲ 4,563</b>
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	15,785	19,189	▲ 3,404	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	15,101	18,531	▲ 3,430	賞与等引当金	509	508	1
その他未収金	684	657	26	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3,208	▲ 3,945	737	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	1,910	6,591	▲ 4,681
減債基金	—	—	—	リース債務	654	537	117
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>7,584</b>	<b>6,928</b>	<b>655</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	<b>3,189</b>	<b>2,350</b>	<b>839</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1	1	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	6,143	6,466	▲ 322
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	1,440	463	977
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>10,656</b>	<b>14,564</b>	<b>▲ 3,908</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>5,109</b>	<b>3,030</b>	<b>2,080</b>
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	2,080	▲ 7,024	9,104
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	9	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	2,090	998	1,093				
ソフトウェア	937	1,336	▲ 398				
建設仮勘定	144	—	144				
投資その他の資産	7	7	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>15,766</b>	<b>17,593</b>	<b>▲ 1,828</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>5,109</b>	<b>3,030</b>	<b>2,080</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>15,766</b>	<b>17,593</b>	<b>▲ 1,828</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>944,485</b>	<b>984,561</b>	<b>▲ 40,076</b>
地方税	942,943	982,972	▲ 40,030
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	34	31	3
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	1	1	▲ 0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,507	1,557	▲ 49
<b>2 行政費用</b>	<b>26,624</b>	<b>26,109</b>	<b>515</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	5,788	6,162	▲ 374
物件費	1,695	1,497	199
維持補修費	2	2	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,159	15,651	508
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1,092	1,061	31
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,211	1,310	▲ 99
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	509	508	1
退職手当引当金繰入額	169	▲ 81	249
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>917,861</b>	<b>958,452</b>	<b>▲ 40,591</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>917,861</b>	<b>958,452</b>	<b>▲ 40,591</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>1,138</b>	<b>1,541</b>	<b>▲ 404</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1,138	1,541	▲ 404
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 1,138</b>	<b>▲ 1,541</b>	<b>404</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>916,723</b>	<b>956,910</b>	<b>▲ 40,187</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 921,234</b>	<b>▲ 965,584</b>	<b>44,350</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 4,511</b>	<b>▲ 8,674</b>	<b>4,163</b>

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：賦課徴収事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	946,713	990,419	▲ 43,706
地方税	945,231	988,918	▲ 43,687
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	34	31	3
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	0	▲ 0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,447	1,469	▲ 21
行政支出	24,642	24,149	493
税連動支出	—	—	—
給与関係費	6,787	7,000	▲ 213
物件費	1,695	1,497	199
維持補修費	2	2	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,159	15,651	508
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	922,070	966,269	▲ 44,199

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	214	75	139
公共施設等整備支出	214	75	139
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 214	▲ 75	▲ 139
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	921,856	966,195	▲ 44,338
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	623	611	12
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	623	611	12
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 623	▲ 611	▲ 12
収支差額合計	921,234	965,584	▲ 44,350
一般財源等配分調整額	▲ 921,234	▲ 965,584	44,350
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	30,188	5,958,493	9,076	▲ 5,994,727	—	—	3,030
当期変動額	—	916,723	6,591	▲ 921,234	—	—	2,080
当期末残高	30,188	6,875,216	15,666	▲ 6,915,961	—	—	5,109

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				3,030	
<b>【当期増減内容】</b>					
<b>I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減</b>					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	839				リース資産新規登録による資産増 +1,628 リース資産除却登録による資産減 -536 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修による資産増 +69 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価償却による資産減 -468 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修に伴う建設仮勘定の計上 +144
小 計	839		839		
<b>II 資産の裏付けのない固定負債の増減</b>					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		655			退職手当引当金の減 +322 リース債務の増 -977
小 計		655	▲ 655		
<b>III その他の増減</b>					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		2,666			税未収金の圧縮 -3,430 不能欠損引当金の増 +737
②その他の負債(資産を伴わないもの)	4,563				還付未済金の減 +4,681 リース債務の増 -117
小 計	4,563	2,666	1,896		
<b>I～IIIの増減合計</b>	<b>5,401</b>	<b>3,321</b>	<b>2,080</b>		
当期末純資産残高				5,109	

事業類型： 助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名： 賦課徴収事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：賦課徴収事業

固定資産附属明細表 (賦課徴収事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	41	—	—	41	32	0	9
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	2,867	1,771	1,473	3,165	1,075	625	2,090
ソフトウェア	1,336	73	471	937	—	468	937
建設仮勘定	—	144	—	144	—	—	144
合 計	4,244	1,988	1,944	4,287	1,107	1,092	3,181

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

## 注記（事業別財務諸表：賦課徴収事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

税務情報システムの維持運営経費や効率化のための業務委託費など、税務局、10府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収経費を計上しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：賦課徴収事業

## (7) 地方税徴収機構運営事業 (目) 徴収機構運営費

### 事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内 34 市町が参加）の設置及び運営を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	15,690,000	0	0	13,200,000	2,490,000
決 算 額	13,386,869	0	0	11,915,600	1,471,269

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・大阪府域地方税徴収機構を設立し、個人住民税をはじめとした地方税の収入未済額のさらなる圧縮を行う。
- ・平成 30 年度は、参加市町からの前年度引継税額（27 億 1,000 万円）を目標に、機構全体でより積極的に滞納整理を推進する。

#### ■施策成果

- ・平成 27 年 4 月、府内 27 市町と大阪府域地方税徴収機構を設置した。
  - ・平成 30 年度は、参加市町（府内 34 市町）から 24 億 7,000 万円の引継を受け、機構全体で本税 17 億 2,200 万円（うち個人住民税 8 億 8,500 万円）の収入を確保した。
- また、本税とは別に延滞金及び督促手数料 2 億 2,900 万円（うち個人住民税 1 億 1,700 万円）も併せて収入を確保した。

	本 税			延滞金・督促手数料		
	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)
全税目	14 億 6,600 万円	2 億 5,500 万円	17 億 2,200 万円	2 億円	2,900 万円	2 億 2,900 万円
うち個人住民税	7 億 5,300 万円	1 億 3,200 万円	8 億 8,500 万円	9,900 万円	1,800 万円	1 億 1,700 万円

※ 予告効果額には、機構に引き継ぐために送付した引継予告書により滞納者が自主的に納付した税額等を計上した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方税徴収機構運営事業費	15,690,000	13,386,869	個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内34市町が参加）の設置及び運営

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	20	10	10
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	15	10	6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	4	—	4
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	189	120	69
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	9	—	9	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	185	120	65
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	4	—	4
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	209	130	79
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 200	▲ 130	▲ 70
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 70	5	▲ 75
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	9	—	9				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	9	—	9	<b>純資産の部合計</b>	▲ 200	▲ 130	▲ 70
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	9	—	9

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>1</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	12	11	1
<b>2 行政費用</b>	<b>281</b>	<b>134</b>	<b>146</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	174	112	62
物件費	7	9	▲ 2
維持補修費	1	1	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	4	2	2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	15	10	6
退職手当引当金繰入額	79	1	78
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 269</b>	<b>▲ 123</b>	<b>▲ 146</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 269</b>	<b>▲ 123</b>	<b>▲ 146</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 269</b>	<b>▲ 123</b>	<b>▲ 146</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>199</b>	<b>128</b>	<b>70</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 70</b>	<b>5</b>	<b>▲ 75</b>

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：地方税徴収機構運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	12	11	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	12	11	1
行政支出	206	137	69
税連動支出	—	—	—
給与関係費	199	127	71
物件費	7	9	▲2
維持補修費	1	1	▲0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲195	▲127	▲68

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲195	▲127	▲68
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	4	2	2
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	4	2	2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲4	▲2	▲2
収支差額合計	▲199	▲128	▲70
一般財源等配分調整額	199	128	70
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 529	▲ 0	399	—	—	▲ 130
当期変動額	—	▲ 269	—	199	—	—	▲ 70
当期末残高	—	▲ 798	▲ 0	598	—	—	▲ 200

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 130	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	9				
小 計	9		9		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		69			
小 計		69	▲ 69		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		10			
小 計		10	▲ 10		
I～IIIの増減合計	9	79	▲ 70		
当期末純資産残高				▲ 200	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：地方税徴収機構運営事業

固定資産附属明細表 (地方税徴収機構運営事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	5	13	5	13	4	4	9
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5	13	5	13	4	4	9

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：地方税徴収機構運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内34市町が参加）の設置及び運営に係る経費（市町負担分を含む）を計上しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：地方税徴収機構運営事業



## ○事業別財務諸表（その他）

**(8) 税務運営事業** (目) 税務総務費

**事業の概要**

府税事務所（5事務所）、大阪自動車税事務所及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	7,574,659,000	0	0	17,049,000	7,557,610,000
決 算 額	7,478,973,186	0	0	16,558,252	7,462,414,934

※翌年度繰越額 53,161,000円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 税務総務職員費	6,982,693,000	6,959,112,321	税務局の人件費
2 税務運営費	320,323,000	308,713,284	府税事務所等の庁舎維持管理業務
3 府税事務所等庁舎改修費	238,685,000	182,354,246	府税事務所等の建物・設備のうち経年劣化が著しいもので、庁舎管理上緊急を要する改修工事業務

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	170	147	23
現金預金	—	—	—	地方債	80	63	17
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	81	80	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	9	5	5
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,498	1,601	▲ 104
その他流動資産	—	—	—	地方債	640	720	▲ 80
II 固定資産	6,915	6,881	34	長期借入金	—	—	—
事業用資産	6,667	6,803	▲ 136	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	6,667	6,803	▲ 136	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,579	4,579	—	退職手当引当金	823	875	▲ 52
建物	1,996	2,113	▲ 118	その他引当金	—	—	—
工作物	92	110	▲ 18	リース債務	35	7	28
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,668	1,749	▲ 81
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	純資産	5,247	5,132	115
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	115	87	29
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	44	11	32				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	204	67	138				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>6,915</b>	<b>6,881</b>	<b>34</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>5,247</b>	<b>5,132</b>	<b>115</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>6,915</b>	<b>6,881</b>	<b>34</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>18</b>	<b>18</b>	<b>▲ 0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	12	13	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	5	1
<b>2 行政費用</b>	<b>1,491</b>	<b>1,477</b>	<b>14</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	886	890	▲ 4
物件費	182	142	40
維持補修費	83	104	▲ 21
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	44	52	▲ 8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	202	193	9
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	81	80	1
退職手当引当金繰入額	14	15	▲ 1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 1,473</b>	<b>▲ 1,458</b>	<b>▲ 14</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	5	5	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 5</b>	<b>▲ 5</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 1,478</b>	<b>▲ 1,464</b>	<b>▲ 14</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>0</b>	<b>22</b>	<b>▲ 22</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	22	▲ 22
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	0	—	0
その他特別収入	—	0	▲ 0
<b>2 特別費用</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	2	1	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	0	0
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 2</b>	<b>21</b>	<b>▲ 23</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,480</b>	<b>▲ 1,443</b>	<b>▲ 37</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>1,532</b>	<b>1,522</b>	<b>11</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>52</b>	<b>78</b>	<b>▲ 26</b>



キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	18	18	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	12	13	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	5	1
行政支出	1,339	1,307	32
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,031	1,009	22
物件費	182	142	40
維持補修費	83	104	▲ 21
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	44	52	▲ 8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	5	5	▲ 0
地方債利息・手数料	5	5	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,327	▲ 1,294	▲ 32

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	22	▲ 22
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	22	▲ 22
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	201	245	▲ 44
公共施設等整備支出	201	245	▲ 44
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 201	▲ 223	22
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,527	▲ 1,517	▲ 10
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	5	5	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	5	5	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 5	▲ 5	▲ 0
収支差額合計	▲ 1,532	▲ 1,522	▲ 11
一般財源等配分調整額	1,532	1,522	11
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	5,350	▲ 10,574	▲ 770	11,126	—	—	5,132
当期変動額	—	▲ 1,480	63	1,532	—	—	115
当期末残高	5,350	▲ 12,054	▲ 707	12,658	—	—	5,247

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,132	
<b>【当期増減内容】</b>					
<b>I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減</b>					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	67				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		2			
③その他	32				
小 計	99	2	97		
<b>II 資産の裏付けのない固定負債の増減</b>					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	24				
小 計	24		24		
<b>III その他の増減</b>					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		6			
小 計		6	▲ 6		
<b>I～IIIの増減合計</b>	123	8	115		
当期末純資産残高				5,247	

固定資産附属明細表 (税務運営事業)

【財務部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	12,432	116	71	12,477	5,810	197	6,667
土地	4,579	—	—	4,579	—	—	4,579
建物	7,342	116	69	7,389	5,393	179	1,996
工作物	511	0	2	509	417	17	92
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2	—	—	2	2	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	32	37	5	65	21	5	44
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	67	443	305	204	—	—	204
合 計	12,533	597	382	12,748	5,833	202	6,915

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部  
事業名: 税務運営事業

## 注記（事業別財務諸表：税務運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

府税事務所（5事務所）、大阪自動車税事務所及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っています。

## (9)債権特別回収・整理事業 (目) 税務総務費

### 事業の概要

大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、法律相談等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	5,334,000	0	0	0	5,334,000
決 算 額	3,191,822	0	0	0	3,191,822

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 債権特別回収・整理事業費	5,334,000	3,191,822	大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、債権管理担当者への研修会及び法律相談等を実施

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	1	1	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	17	17	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	17	17	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	18	18	▲0
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲18	▲18	0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	0	20	▲20
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲18	▲18	0
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	<b>19</b>	<b>5</b>	<b>15</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	17	21	▲ 4
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	1	1	0
退職手当引当金繰入額	1	▲ 18	19
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 19</b>	<b>▲ 5</b>	<b>▲ 15</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 19</b>	<b>▲ 5</b>	<b>▲ 15</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 19</b>	<b>▲ 5</b>	<b>▲ 15</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>20</b>	<b>25</b>	<b>▲ 5</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>0</b>	<b>20</b>	<b>▲ 20</b>

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：債権特別回収・整理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>				<b>II 投資活動</b>			
行政収入	0	0	0	投資活動収入	-	-	-
地方税	-	-	-	分担金及び負担金	-	-	-
地方譲与税	-	-	-	(公共施設等整備)	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-	国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-	財産収入	-	-	-
地方交付税	-	-	-	基金繰入金(取崩額)	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-	財政調整基金	-	-	-
国民健康保険関係交付金	-	-	-	その他の基金	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	貸付金元金回収収入	-	-	-
(行政支出充当)	-	-	-	保証金等返還収入	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	その他投資活動収入	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-	投資活動支出	-	-	-
財産収入	-	-	-	公共施設等整備支出	-	-	-
寄附金	-	-	-	基金積立金	-	-	-
繰入金	-	-	-	財政調整基金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-	その他の基金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-	出資金	-	-	-
税諸収入	-	-	-	貸付金	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-	保証金等支出	-	-	-
その他行政収入	0	0	0	投資活動収支差額	-	-	-
行政支出	20	25	▲ 5	行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 20	▲ 25	5
税連動支出	-	-	-	<b>III 財務活動</b>			
給与関係費	19	25	▲ 5	財務活動収入	-	-	-
物件費	0	0	0	地方債	-	-	-
維持補修費	-	-	-	他会計借入金等	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	基金繰入金(取崩額)	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	減債基金	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-	基金借入金	-	-	-
繰出金	-	-	-	その他財務活動収入	-	-	-
金融収入	-	-	-	財務活動支出	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	地方債償還金	-	-	-
金融支出	-	-	-	他会計借入金等償還金	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-	ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-	基金積立金	-	-	-
特別収入	-	-	-	減債基金	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-	基金借入金償還金	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-	財務活動収支差額	-	-	-
その他特別収入	-	-	-	収支差額合計	▲ 20	▲ 25	5
特別支出	-	-	-	一般財源等配分調整額	20	25	▲ 5
災害復旧費	-	-	-	一般会計からの繰入金	-	-	-
その他特別支出	-	-	-	一般会計への繰出金	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 20	▲ 25	5	前年度からの繰越金	-	-	-
				形式収支	-	-	-
				歳入歳出外現金受入額	-	-	-
				歳入歳出外現金払出額	-	-	-
				再計	-	-	-



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 63	▲ 298	—	343	—	—	▲ 18
当期変動額	—	▲ 19	—	20	—	—	0
当期末残高	▲ 63	▲ 318	—	362	—	—	▲ 18

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 18	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I ~ IIIの増減合計	0	0	0		
当期末純資産残高				▲ 18	

## 注記（事業別財務諸表：債権特別回収・整理事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、法律相談等に必要な経費を計上しています。

## (10)税関連交付金等事業 (目) 還付金ほか

### 事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等（以下「府税還付金等」という）のほか、同規定に基づく市町村交付金を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	231,319,656,000	0	0	0	231,319,656,000
決 算 額	229,859,453,040	0	0	0	229,859,453,040

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 地方消費税市町村交付金	163,627,000,000	163,626,506,000	府に納付された地方消費税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
2 軽油引取税指定市交付金	18,323,734,000	18,047,841,606	府に納付された軽油引取税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、指定市に支払うもの
3 府税還付金	14,212,000,000	13,190,476,330	過誤納が生じたことによる府税の還付金とこれに係る加算金
4 自動車取得税市町村交付金	9,147,000,000	9,112,662,848	府に納付された自動車取得税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
5 府民税所得割指定市臨時交付金	8,222,000,000	8,221,101,000	指定市に住所がある個人に係る府民税所得割の税率2%相当額を指定市に支払うもの
6 配当割市町村交付金	7,080,000,000	7,071,822,000	府に納付された府民税配当割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの

7	株式等譲渡所得割市町村交付金	6,004,000,000	6,003,382,000	府に納付された府民税株式等譲渡所得割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
8	利子割市町村交付金	3,075,000,000	2,969,337,000	府に納付された府民税利子割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
9	ゴルフ場利用税市町村交付金	936,266,000	936,265,405	府に納付されたゴルフ場利用税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、ゴルフ場所在の市町村に支払うもの
10	分離課税所得割指定市交付金	665,000,000	653,607,000	指定市に住所がある個人の退職所得の分離課税に係る所得割の税率2%相当分を指定市に支払うもの

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	0	0	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	1	1	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	1	1	▲0
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲1	▲1	0
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	0	0	▲0
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲1	▲1	0
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>489,084</b>	<b>949,134</b>	<b>▲ 460,050</b>
地方税	332,599	809,587	▲ 476,988
地方譲与税	156,058	138,403	17,654
市町村たばこ税府交付金	340	994	▲ 654
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	7	71	▲ 64
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	81	79	2
<b>2 行政費用</b>	<b>223,270</b>	<b>754,065</b>	<b>▲ 530,795</b>
税連動費用	216,653	746,832	▲ 530,179
給与関係費	1	2	▲ 1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6,616	7,230	▲ 615
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	0	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>265,815</b>	<b>195,069</b>	<b>70,746</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>265,815</b>	<b>195,069</b>	<b>70,746</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>265,815</b>	<b>195,069</b>	<b>70,746</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>▲ 259,224</b>	<b>▲ 193,420</b>	<b>▲ 65,804</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>6,591</b>	<b>1,650</b>	<b>4,941</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	489,084	949,134	▲ 460,050
地方税	332,599	809,587	▲ 476,988
地方譲与税	156,058	138,403	17,654
市町村たばこ税府交付金	340	994	▲ 654
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	7	71	▲ 64
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	81	79	2
行政支出	229,860	755,714	▲ 525,854
税連動支出	216,653	746,832	▲ 530,179
給与関係費	1	2	▲ 1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	13,206	8,880	4,326
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	259,224	193,420	65,804

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	259,224	193,420	65,804
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	259,224	193,420	65,804
一般財源等配分調整額	▲ 259,224	▲ 193,420	▲ 65,804
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1	1,529,455	▲ 9,078	▲ 1,520,377	—	—	▲ 1
当期変動額	—	265,815	▲ 6,591	▲ 259,224	—	—	0
当期末残高	▲ 1	1,795,270	▲ 15,668	▲ 1,779,601	—	—	▲ 1

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	0	0	0		
当期末純資産残高				▲ 1	



## 注記（事業別財務諸表：税関連交付金等事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等（以下「府税還付金等」という）のほか、同規定に基づく市町村交付金を計上しています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

行政コスト計算書中、「負担金・補助金・交付金等」の主なものは、府税還付金等（6,600百万円）です。

- ・法人二税の確定減額に伴う中間納付分の還付
- ・更正減額に伴う過誤納金の還付

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：税関連交付金等事業

**(11)地方消費税清算金事業(特別会計)** (目) 地方消費税清算金

**事業の概要**

地方税法の規定により、いったん地方消費税として各都道府県に納付された税収について、各都道府県の商業統計に基づく小売年間販売額その他消費に関連する統計数値を基準として税を分配するための清算に係る経費を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	471,634,000,000	0	0	0	0	471,634,000,000
決 算 額	471,633,223,979	0	0	0	0	471,633,223,979

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方消費税他府県清算金	471,634,000,000	471,633,223,979	国から払い込まれた地方消費税額を都道府県ごとの消費に相当する額に応じて按分し、各都道府県に支払うもの

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	0	—	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	—	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	1	—	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	—	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	1	—	1
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲1	—	▲1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲1	—	▲1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲1	—	▲1
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>471,633</b>	—	<b>471,633</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	471,633	—	471,633
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>471,635</b>	—	<b>471,635</b>
税連動費用	471,633	—	471,633
給与関係費	1	—	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	—	0
退職手当引当金繰入額	1	—	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 2</b>	—	<b>▲ 2</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 2</b>	—	<b>▲ 2</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 2</b>	—	<b>▲ 2</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>1</b>	—	<b>1</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 1</b>	—	<b>▲ 1</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	471,633	—	471,633
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	471,633	—	471,633
その他行政収入	—	—	—
行政支出	471,634	—	471,634
税連動支出	471,633	—	471,633
給与関係費	1	—	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1	—	▲ 1

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1	—	▲ 1
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1	—	▲ 1
一般財源等配分調整額	1	—	1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	▲ 2	—	1	—	—	▲ 1
当期末残高	—	▲ 2	—	1	—	—	▲ 1

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
<b>【当期増減内容】</b>					
<b>I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減</b>					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
<b>II 資産の裏付けのない固定負債の増減</b>					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
<b>III その他の増減</b>					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
<b>I～IIIの増減合計</b>		1	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 1	

## 注記（事業別財務諸表：地方消費税清算金事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

地方税法の規定により、いったん地方消費税として各都道府県に納付された税収について、各都道府県の商業統計に基づく小売年間販売額その他消費に関連する統計数値を基準として税を分配するための清算に係る経費を計上しています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

平成30年度から、地方消費税清算特別会計を設置しました。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：地方消費税清算金事業

**(12)一般会計繰出金事業(特別会計)** (目) 一般会計繰出金

**事業の概要**

地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すための経費を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	332,960,000,000	0	0	0	0	332,960,000,000
決 算 額	332,598,723,756	0	0	0	0	332,598,723,756

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 一般会計繰出金	332,960,000,000	332,598,723,756	地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すもの



貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	0	—	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	—	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	1	—	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	—	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	1	—	1
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲1	—	▲1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲1	—	▲1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲1	—	▲1
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	332,599	—	332,599
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>2</b>	—	<b>2</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1	—	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	—	0
退職手当引当金繰入額	1	—	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>332,597</b>	—	<b>332,597</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>332,597</b>	—	<b>332,597</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>332,597</b>	—	<b>332,597</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>1</b>	—	<b>1</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>332,599</b>	—	<b>332,599</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 1</b>	—	<b>▲ 1</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	332,599	—	332,599
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	332,599	—	332,599
その他行政収入	—	—	—
行政支出	1	—	1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1	—	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	332,598	—	332,598

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	332,598	—	332,598
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	332,598	—	332,598
一般財源等配分調整額	1	—	1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	332,599	—	332,599
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	332,597	—	1	—	332,599	▲ 1
当期末残高	—	332,597	—	1	—	332,599	▲ 1

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		1	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 1	

## 注記（事業別財務諸表：一般会計繰出金事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すための経費を計上しています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

平成30年度から、地方消費税清算特別会計を設置しました。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部  
事業名：一般会計繰出金事業



# 【会計局】

○決算概要

## 1 歳入歳出決算の概要

### 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	9,000	45,854	45,854	0	0
証紙収入金整理 特 別 会 計	5,354,507,000	5,253,260,872	5,253,260,872	0	0

#### (1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
証紙売払収入 (証紙特会)	4,780,324,359	手数料証紙売払収入
繰越金 (証紙特会)	435,943,536	前年度繰越金
一般会計繰入金 (証紙特会)	36,992,977	一般会計繰入金



歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	557,844,696	442,964,580	0	114,880,116
証 紙 収 入 金 整 理 特 別 会 計	5,354,507,000	5,253,260,872	0	101,246,128

(1) 不用額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
会 計 管 理 費	112,037,176	証紙収入金整理特別会計への操出金において、見込み額を下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>52,718</b>	<b>51,497</b>	<b>1,220</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>30,461</b>	<b>32,627</b>	<b>▲ 2,166</b>
現金預金	52,718	51,497	1,220	地方債	—	—	—
歳計現金等	15,360	11,769	3,591	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	37,358	39,729	▲ 2,371	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	27	26	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	24	—	24
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	30,411	32,601	▲ 2,190
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>7,323</b>	<b>7,436</b>	<b>▲ 113</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	<b>171</b>	<b>45</b>	<b>126</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	294	309	▲ 15
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	83	—	83
立木竹	—	—	—	その他固定負債	6,946	7,127	▲ 181
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>37,785</b>	<b>40,063</b>	<b>▲ 2,279</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>15,105</b>	<b>11,479</b>	<b>3,626</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	3,626	2,491	1,135
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	107	—	107				
ソフトウェア	20	—	20				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>52,889</b>	<b>51,543</b>	<b>1,347</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>15,105</b>	<b>11,479</b>	<b>3,626</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>52,889</b>	<b>51,543</b>	<b>1,347</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>▲ 0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
<b>2 行政費用</b>	<b>478</b>	<b>489</b>	<b>▲ 12</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	303	305	▲ 2
物件費	88	147	▲ 59
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	37	—	37
減価償却費	14	—	14
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	27	26	0
退職手当引当金繰入額	8	11	▲ 3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 477</b>	<b>▲ 489</b>	<b>12</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
受取利息及び配当金	0	0	0
<b>2 金融費用</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 477</b>	<b>▲ 489</b>	<b>12</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>896</b>	<b>—</b>	<b>896</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	896	—	896
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 896</b>	<b>—</b>	<b>▲ 896</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,374</b>	<b>▲ 489</b>	<b>▲ 884</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>6,952</b>	<b>5,105</b>	<b>1,847</b>
<b>再計</b>	<b>5,579</b>	<b>4,616</b>	<b>963</b>

部 局：会計局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成30年4月1日・至 平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	478	493	▲ 15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	353	346	7
物件費	88	147	▲ 59
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	37	—	37
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 478	▲ 493	15

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	22	—	22
公共施設等整備支出	22	—	22
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 22	—	▲ 22
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 500	▲ 493	▲ 7
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	12	—	12
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	12	—	12
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 12	—	▲ 12
収支差額合計	▲ 512	▲ 493	▲ 19
一般財源等配分調整額	6,952	5,105	1,847
前年度からの繰越金	8,920	7,157	1,762
形式収支	15,360	11,769	3,591
歳入歳出外現金受入額	345,645	336,535	9,110
歳入歳出外現金払出額	308,288	296,807	11,481
再計	52,718	51,497	1,220

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 2,585	▲ 83,032	65,273	—	—	11,479
当期変動額	—	▲ 1,374	▲ 1,953	6,952	—	—	3,626
当期末残高	31,824	▲ 3,959	▲ 84,985	72,225	—	—	15,105

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				11,479	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	126				リース資産の増 +107
小 計	126		126		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	113				リース債務の増 -83 その他固定負債の減 +181
小 計	113		113		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,220				現金預金の増 +1,220
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2,166				リース債務の増 -24 その他流動負債の減 +2,190
小 計	3,386		3,386		
I～IIIの増減合計	3,626		3,626		
当期末純資産残高				15,105	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【会計局】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	237	118	118	12	12	107
ソフトウェア	—	22	2	20	—	2	20
建設仮勘定	—	3	3	—	—	—	—
合 計	—	262	124	138	12	14	126

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 基金附属明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	45	0	0	45	—	45
小 口 支 払 基 金	45	0	0	45	—	45
合 計	45	0	0	45	—	45

## 法人等出資金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
有価証券	(株) リそなホールディングス	0	—	

## 引当金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	26	27	26	—	27
退職手当引当金	309	9	23	1	294

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：会計局 会 計：一般会計

## 注記（一般会計・会計局財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 会計局の概要

地方自治法第170条に基づき、歳計現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、決算を調製し、知事に提出する業務や新公会計制度に関する業務などを実施しています。



## 会計局財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

#### (貸借対照表の構造)

- ・ 会計局では、府の収入・支出金の管理や決算の調製、会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っている。
- ・ 資産の部に、現金預金として歳計現金等（153 億 60 百万円）及び歳入歳出外現金（373 億 58 百万円）、その他の基金として小口支払基金（45 百万円）を計上している。
- ・ 負債の部に、その他流動負債として国へ払込みするための地方法人特別税等（304 億 11 百万円）及びその他固定負債として府営住宅使用者保証金等（69 億 46 百万円）を計上している。

#### (当期の主な変化)

- ・ 流動資産のうち、歳計現金等が前期に比べ 35 億 91 百万円増加し、歳入歳出外現金が 23 億 71 百万円減少した。
- ・ その他流動負債について、国へ払込みするための地方法人特別税等が減少したことにより、前期に比べ 21 億 90 百万円減少した。
- ・ その他固定負債について、府営住宅使用者保証金及び府営住宅駐車場使用者保証金が減少したことにより、前期に比べ 1 億 81 百万円減少した。

### ●行政コスト計算書

#### (行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政費用に、会計局の主な事務的経費として、給与関係費（3 億 3 百万円）及び物件費（88 百万円）を計上している。

#### (当期の主な変化)

- ・ 行政費用について、POSレジ導入に伴う減価償却費が新たに発生する一方で、府税受入等手数料など物件費が減少したことにより、行政費用が前期に比べ 12 百万円減少した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 証紙収入金整理特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	436	▲ 436	<b>I 流動負債</b>	—	—	—
現金預金	—	436	▲ 436	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	436	▲ 436	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>	—	—	—
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	—	436	▲ 436
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 436	47	▲ 483
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	436	▲ 436	<b>純資産の部合計</b>	—	436	▲ 436
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	436	▲ 436

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>4,780</b>	<b>10,327</b>	<b>▲ 5,547</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	4,780	10,282	▲ 5,502
その他行政収入	—	45	▲ 45
<b>2 行政費用</b>	<b>136</b>	<b>10</b>	<b>126</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	136	10	126
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>37</b>	—	<b>37</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>5,117</b>	<b>10,270</b>	<b>▲ 5,153</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 436</b>	<b>47</b>	<b>▲ 483</b>

会 計：証紙収入金整理特別会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	4,780	10,327	▲ 5,547
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	4,780	10,282	▲ 5,502
その他行政収入	—	45	▲ 45
行政支出	136	10	126
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	136	10	126
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	4,644	10,317	▲ 5,673

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	4,644	10,317	▲ 5,673
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	4,644	10,317	▲ 5,673
一般会計からの繰入金	37	—	37
一般会計への繰出金	5,117	10,270	▲ 5,153
前年度からの繰越金	436	389	47
形式収支	—	436	▲ 436
蔵入蔵出外現金受入額	—	—	—
蔵入蔵出外現金払出額	—	—	—
再計	—	436	▲ 436

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	339,356	71,981	—	—	—	410,901	436
当期変動額	—	4,644	—	—	37	5,117	▲ 436
当期末残高	339,356	76,625	—	—	37	416,019	—

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				436	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		436			現金預金の減 -436
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		436	▲ 436		
I ~ IIIの増減合計		436	▲ 436		
当期末純資産残高				—	

会 計：証紙収入金整理特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【証紙収入金整理特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	4,644
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	4,644

## 注記（証紙収入金整理特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行いました。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

証紙収入金整理特別会計については、平成 30 年度末をもって閉鎖しました。

## 会計局財務の概要【証紙収入金整理特別会計】

### ●貸借対照表

(貸借対照表の構造・当期の主な変化)

- ・ 証紙収入金整理特別会計の貸借対照表には、これまで流動資産として現金預金を計上してきたが、平成 31 年 4 月 1 日に同特別会計が廃止されることとなったことから、年度末残高がゼロとなった。

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 証紙の売りさばき収入である事業収入(47 億 80 百万円)を計上するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰出(51 億 17 百万円)を行っている。

(当期の主な変化)

- ・ 平成 30 年 9 月 30 日をもって大阪府証紙を廃止したことに伴い、その売りさばき収入である事業収入が、前期と比べ 55 億 2 百万円減少するとともに、一般会計の各収入科目への繰出金についても 51 億 53 百万円減少した。



## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1) 会計管理事務事業 (目) 会計管理費

### 事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調製、大阪府証紙に関する事務、会計事務の検査・指導・相談並びに新公会計制度に関する事務などを行った。

(単位：円)

	金額	財源内訳			
		国庫	起債	附帯歳入	一般歳入
予算現額	557,844,696	0	0	0	557,844,696
算額	442,964,580	0	0	0	442,964,580

### 事業の成果

#### ① 正確で効率的な会計事務処理の徹底

##### ■ 施策目標

○ 会計実地検査及び会計事務研修、検査時指導を積極的に実施して、地方自治法や大阪府財務規則など法令等に則った正確で効率的な会計事務が徹底されるよう取組みを進める。

##### ■ 施策成果

- 重点7項目を設定し、343所属に対して、物品や財産関係等も検査項目に含めた「総合検査」の実施により、正確で効率的な会計事務の徹底を図った。
- 検査による主な指導事項は、経費支出伺に関する不備、履行確認に関する不備、小口支払基金に関する不備などであった。
- 本庁は8月上旬まで、出先機関は2月初旬までに検査結果を監査委員に報告するなど、監査との連携を図った。

#### ・ 総合検査の結果概要

項目	実施所属	文書指導所属	割合
本庁	88	36	40.9%
出先	255	144	56.5%
計	343	180	52.5%

○ 階層別研修や所属への出前研修等を実施したことに加え、出納員・会計員・グループ長向け研修においては、書類審査を行う立場としての会計事務の知識をより深めていただくため、研修シートを用いて、総合検査で検出した具体的な事例をあげながら、実践活用できる研修を実施した。

・階層別研修、出前研修等の参加状況

研修種別	参加人数
階層別研修	2,110人
出前研修	561人
検査時研修	852人
フォローアップ研修(2所属)	26人
合計	3,549人

②新公会計制度による財務諸表の作成と庁内サポートの充実

■施策目標

- 「新公会計制度」に基づく財務諸表を作成し、議会や府民に対し、財務情報をより分かりやすく提供するとともに、職員の財務諸表を分析・活用する能力の向上を図るなど財務マネジメントの強化につながるよう取組みを進める。

■施策成果

- 平成 29 年度決算に基づく財務諸表や分析結果の概要をとりまとめ、報道提供を行うとともに、財務諸表の特徴等をまとめたパンフレットを作成し、大阪府ホームページにおいて公表した。
- 各部局において、財務諸表の作成や活用が円滑に進むよう、以下の取組みを行った。
  - ・新公会計制度推進者をはじめ、会計担当新任者、昇任者、資産を多く抱える所属などを対象に、そのニーズに応じた研修を実施した。また、職員の会計リテラシー向上のため、専門家の助言も得ながら、各部局に財務諸表の分析や活用を促し、そのプロセスを研修の中で紹介することを通じ、分析手法やノウハウなどについて部局間の共有を図った（研修開催数 28 回）。
  - ・平成 31 年 2 月、指標分析を行いやすいように基礎的なポイントに絞った、「指標分析フォーマット（簡易版）」を作成し、財務諸表の活用に関する研修を開催した。

③より便利で効率的な手数料収納方法への移行

■施策目標

- 平成 30 年 10 月の大阪府証紙の廃止後、各手数料の特性に応じた府民にわかりやすく、より便利で効率的な収納方法へ円滑に移行できるよう取組みを進める。

■施策成果

- 大阪府証紙廃止後の手数料収納体制を確保するため、大阪府庁（本館、別館、咲洲庁舎）に手数料納付窓口を整備し、民間委託により平成 30 年 10 月 1 日から運営を開始した。
- 当該手数料納付窓口に加え、門真運転免許試験場、光明池運転免許試験場や府内 65 の警察署に延べ 144 台の POS レジを配備し、申請書に記載されたバーコードを読み込むことなどにより、手数料納付窓口における簡便かつ迅速な収納を可能にするとともに、手数料の集計作業等の効率化を図った。

- 手数料のコンビニ収納システムを開発し、全国の都道府県で初めてコンビニ収納を平成 30 年 10 月 1 日から開始した。この結果、全国のコンビニで 24 時間手数料の納付ができるようになり、納付者の利便性が向上した。
- 大阪府証紙の廃止について、府の各出先機関にポスターを掲示したほか、関係部局と連携して、府政だより、道頓堀の電光掲示板等の広報媒体を活用してその周知を図った。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 会計管理事務費	16,077,000	10,137,933	府の収入・支出金の管理、決算の調製、会計事務の検査・指導、新公会計制度に関する事務など会計局の業務に係る事務経費
2 府税受入等手数料	69,307,000	66,826,019	府税受入、収納金受入及び証紙売りさばきに係る金融機関等への手数料
3 職員費	274,447,000	271,314,244	職員の給料、職員手当等
4 手数料収納方法改革事業費	52,525,000	50,338,895	手数料のコンビニ及びPOSレジ等に係るシステム開発及び収納事務委託料、POSレジ設置をはじめとする納付窓口整備に係る経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>52,718</b>	<b>51,497</b>	<b>1,220</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>30,461</b>	<b>32,627</b>	<b>▲ 2,166</b>
現金預金	52,718	51,497	1,220	地方債	—	—	—
歳計現金等	15,360	11,769	3,591	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	37,358	39,729	▲ 2,371	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	27	26	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	24	—	24
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	30,411	32,601	▲ 2,190
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>7,323</b>	<b>7,436</b>	<b>▲ 113</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	<b>171</b>	<b>45</b>	<b>126</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	294	309	▲ 15
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	83	—	83
立木竹	—	—	—	その他固定負債	6,946	7,127	▲ 181
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>37,785</b>	<b>40,063</b>	<b>▲ 2,279</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>15,105</b>	<b>11,479</b>	<b>3,626</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	3,626	2,491	1,135
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	107	—	107				
ソフトウェア	20	—	20				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>52,889</b>	<b>51,543</b>	<b>1,347</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>15,105</b>	<b>11,479</b>	<b>3,626</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>52,889</b>	<b>51,543</b>	<b>1,347</b>

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>▲ 0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
<b>2 行政費用</b>	<b>478</b>	<b>489</b>	<b>▲ 12</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	303	305	▲ 2
物件費	88	147	▲ 59
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	37	—	37
減価償却費	14	—	14
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	27	26	0
退職手当引当金繰入額	8	11	▲ 3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 477</b>	<b>▲ 489</b>	<b>12</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
受取利息及び配当金	0	0	0
<b>2 金融費用</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 477</b>	<b>▲ 489</b>	<b>12</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>896</b>	<b>—</b>	<b>896</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	896	—	896
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 896</b>	<b>—</b>	<b>▲ 896</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,374</b>	<b>▲ 489</b>	<b>▲ 884</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>6,952</b>	<b>5,105</b>	<b>1,847</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>5,579</b>	<b>4,616</b>	<b>963</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	478	493	▲ 15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	353	346	7
物件費	88	147	▲ 59
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	37	—	37
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 478	▲ 493	15

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	22	—	22
公共施設等整備支出	22	—	22
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 22	—	▲ 22
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 500	▲ 493	▲ 7
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	12	—	12
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	12	—	12
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 12	—	▲ 12
収支差額合計	▲ 512	▲ 493	▲ 19
一般財源等配分調整額	6,952	5,105	1,847
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	8,920	7,157	1,762
形式収支	15,360	11,769	3,591
歳入歳出外現金受入額	345,645	336,535	9,110
歳入歳出外現金払出額	308,288	296,807	11,481
再計	52,718	51,497	1,220

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 2,585	▲ 83,032	65,272	-	-	11,479
当期変動額	-	▲ 1,374	▲ 1,953	6,952	-	-	3,626
当期末残高	31,824	▲ 3,959	▲ 84,985	72,225	-	-	15,105

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				11,479	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	126				リース資産の増 +107
小 計	126		126		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	113				リース債務の増 -83 その他固定負債の減 +181
小 計	113		113		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,220				現金預金の増 +1,220
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2,166				リース債務の増 -24 その他流動負債の減 +2190
小 計	3,386		3,386		
I ~ IIIの増減合計	3,626		3,626		
当期末純資産残高				15,105	



固定資産附属明細表 (会計管理事務事業)

【会計局】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	237	118	118	12	12	107
ソフトウェア	—	22	2	20	—	2	20
建設仮勘定	—	3	3	—	—	—	—
合 計	—	262	124	138	12	14	126

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 会計局  
事業名: 会計管理事務事業

## 注記（事業別財務諸表：会計管理事務事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調整、大阪府証紙に関する事務やPOSレジシステム等による手数料収納業務、会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳は、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券で、株式会社りそなホールディングス株式50千円です。

## ○事業別財務諸表（その他）

## (2) 証紙管理事務事業 (目) 一般会計繰出金

### 事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）の収納に係る証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目への繰り出しを行った。

なお、大阪府証紙による手数料納付については平成 30 年 10 月 1 日に廃止し、売りさばき済みの証紙については警察本部の協力を得ながら、証紙購入代金の還付を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国 庫	繰入金	繰越金	起 債	附帯歳入
予 算 現 額	5,354,507,000	0	138,240,000	435,943,000	0	4,780,324,000
決 算 額	5,253,260,872	0	36,992,977	435,943,536	0	4,780,324,359

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 証紙収入金整理特別会計	5,354,507,000	5,253,260,872	証紙による手数料納付実績に基づき、一般会計の各収入科目へ繰出し等を行うための経費  一般会計への繰出金 51 億 17 百万円

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	—	436	▲ 436	I 流動負債	—	—	—
現金預金	—	436	▲ 436	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	436	▲ 436	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部	—	436	▲ 436
無形固定資産	—	—	—	純資産	—	436	▲ 436
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 436	47	▲ 483
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	436	▲ 436	純資産の部合計	—	436	▲ 436
				負債及び純資産の部合計	—	436	▲ 436

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>4,780</b>	<b>10,327</b>	<b>▲ 5,547</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	4,780	10,282	▲ 5,502
その他行政収入	—	45	▲ 45
<b>2 行政費用</b>	<b>136</b>	<b>10</b>	<b>126</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	136	10	126
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>4,644</b>	<b>10,317</b>	<b>▲ 5,673</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	—	—	—
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>37</b>	—	<b>37</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>5,117</b>	<b>10,270</b>	<b>▲ 5,153</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 436</b>	<b>47</b>	<b>▲ 483</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	4,780	10,327	▲ 5,547
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	4,780	10,282	▲ 5,502
その他行政収入	—	45	▲ 45
行政支出	136	10	126
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	136	10	126
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	4,644	10,317	▲ 5,673

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	4,644	10,317	▲ 5,673
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	4,644	10,317	▲ 5,673
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	37	—	37
一般会計への繰出金	5,117	10,270	▲ 5,153
前年度からの繰越金	436	389	47
形式収支	—	436	▲ 436
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	436	▲ 436

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	339,356	71,981	—	▲ 0	—	410,901	436
当期変動額	—	4,644	—	—	37	5,117	▲ 436
当期末残高	339,356	76,625	—	▲ 0	37	416,019	—

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				436	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		436			現金預金の減 -436
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		436	▲ 436		
I～IIIの増減合計		436	▲ 436		
当期末純資産残高				—	



## 注記（事業別財務諸表：証紙管理事務事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行いました。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

証紙収入金整理特別会計については、平成30年度末をもって閉鎖しました。

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局  
事業名：証紙管理事務事業



# 【議会事務局】

## ○決算概要

## 1 歳入歳出決算の概要

### 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	49,888,357	49,888,357	0	0

#### (1)収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
雑 入	49,888,357	各会派・議員へ交付している政務活動費について、不用額の返還があったもの(4,935万余円)

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	2,573,961,000	2,520,398,922	0	53,562,078

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	59	55	4
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	48	43	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	11	11	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	514	528	▲ 13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	36	49	▲ 13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	495	497	▲ 2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	19	30	▲ 11
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	573	582	▲ 9
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 537	▲ 533	▲ 4
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 4	▲ 30	▲ 26
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	6	8	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	30	41	▲ 11				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	36	49	▲ 13	<b>純資産の部合計</b>	▲ 537	▲ 533	▲ 4
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	36	49	▲ 13

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>50</b>	<b>56</b>	<b>▲ 6</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	50	56	▲ 6
<b>2 行政費用</b>	<b>2,536</b>	<b>2,572</b>	<b>▲ 36</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,706	1,790	▲ 84
物件費	112	99	13
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	620	613	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	13	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	48	43	4
退職手当引当金繰入額	37	12	25
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>2,482</b>	<b>2,523</b>	<b>▲ 41</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 4</b>	<b>8</b>	<b>▲ 12</b>

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	50	56	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	50	56	▲ 6
行政支出	2,521	2,569	▲ 48
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,789	1,856	▲ 67
物件費	112	99	13
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	620	613	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,471	▲ 2,512	41

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,471	▲ 2,512	41
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	11	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	11	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 11	▲ 11	▲ 0
収支差額合計	▲ 2,482	▲ 2,523	41
一般財源等配分調整額	2,482	2,523	▲ 41
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 19,454	▲ 38	19,626	—	—	▲ 533
当期変動額	—	▲ 2,486	—	2,482	—	—	▲ 4
当期末残高	▲ 668	▲ 21,940	▲ 38	22,108	—	—	▲ 537

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 533	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		13			
小 計		13	▲ 13		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	13	17	▲ 4		
当期末純資産残高				▲ 537	

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【議会事務局】

(単位：百万円)

固定資産 (有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	15	2	6
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	60	—	—	60	30	11	30
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	81	—	—	81	45	13	36

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 引当金明細表

【一般会計・議会事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	43	48	43	—	48
退職手当引当金	497	37	39	—	495

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

## 注記（一般会計・議会事務局財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 議会事務局の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

## 議会事務局財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 議会事務局は、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。
- ・ 資産の部については、重要物品（赤外線会議システム等）、リース資産（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。
- ・ 負債の部については、賞与等引当金、退職手当引当金、リース債務（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。

(当期の主な変化)

- ・ 重要物品及びリース資産の減により、資産が合計13百万円減少した。
- ・ リース債務の減等により、負債が合計9百万円減少した。

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入の主なものは、政務活動費返還金である。
- ・ 行政費用のうち、給与関係費の主なものは、議員人件費及び議会事務局職員費であり、負担金・補助金・交付金等の主なものは、政務活動費交付金である。

(当期の主な変化)

- ・ 政務活動費返還金の減少等により、行政収入が合計6百万円減少した。
- ・ 給与関係費の減少等により、行政費用が合計36百万円減少した。



## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1)議会運営事業

### 事業の概要

本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,573,961,000	0	0	0	2,573,961,000
決 算 額	2,520,398,922	0	0	0	2,520,398,922

### 事業の成果

#### ①議会機能の最大限の発揮

##### ■施策目標

- ・議員提出の条例案に係る法制面での支援のため、現行制度や関係法令等の情報収集・分析や条文案の法規チェックを行う。
- ・府議会が議決機関としての意思決定及び監視機関としての執行監視が十分に機能できるよう、本会議・委員会の運営において、正副議長及び正副委員長のサポートを行う。

##### ■施策成果

- ・政策条例等の提案に先立ち、法規チェック等の支援を適切に行い、9月定例会に1件、2月定例会に2件の条例案が議員提案された。「子どもの受動喫煙防止条例案」(9月定例会提案・可決)については、政務調査委員会で会派間の調整が行われるに当たり、法制面での支援等を行った。
- ・議決機関及び監視機関としての機能が最大限に発揮されるよう、審議上起こり得る様々な事案に対して、府議会や他府県議会の事例を調査し、迅速かつ的確に正副議長及び正副委員長へ報告するなど、適切なサポートを行った。

#### ②府民に開かれた議会

##### ■施策目標

- ・「大阪府議会出前講座(授業)」の今後の展開等について、広報委員会での取組みをサポートする。
- ・広報紙やテレビなどのマスメディアに加え、手軽で広く利用されてきているICT(ホームページ、SNS)等も活用し、効果的に議会情報を発信する。
- ・政務活動費の透明性を高めるため、府議会ホームページにおいて収支報告書や領収書等の全ての書類を公開する。

##### ■施策成果

- ・府立高校や支援学校の他、初めて大学(短期大学部)で実施した。また、新たな試みとして大阪府議会本会議場において実施した。
- ・議会広報テレビ番組の放映、フェイスブックによる迅速な情報発信、府議会ホームページへのプロモーション映像の掲載等により、効果的な情報発信を行うとともに、小学校高学年等を対象にキッズ大阪府議会を開催した。
- ・政務活動費の収支報告書等提出書類について平成30年7月25日からインターネットで公開を行った。また、適正な運用を図るため政務活動費検査等協議会の結果を全会派の議員へ周知・共有した。



③議会機能の検証と改革

■施策目標

- ・情報公開や住民参加度を高める施策、議会の機能強化に資する取組みを継続する。

■施策成果

- ・積極的な情報公開、住民参加の取組みを実施した結果、平成30年6月に発表された「議会改革度調査2017 ランキング(早稲田大学マニフェスト研究所実施)において、2年連続で総合順位が都道府県1位となった。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 議員人件費	1,177,432,000	1,171,259,875	地方自治法第203条及び大阪府議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、府議会議員へ支給する報酬及び期末手当並びに地方公務員等共済組合法第167条に基づき共済給付金(退職年金等)の給付に要する費用に充てるため都道府県議会議員共済会へ支出する地方公共団体の負担金
2 政務活動費	608,661,000	608,354,948	地方自治法第100条第14項及び大阪府政務活動費の交付に関する条例に基づき、会派及び議員の調査研究に対して支出する経費
3 議会事務局職員費	595,629,000	584,153,758	職員の給料、職員手当等
4 議会事務費	105,826,000	83,681,387	議会運営を円滑に進めるための事務的経費及び施設維持管理経費
5 議会広報費	40,346,000	37,401,357	府議会活動を府民に対し情報発信するため、各種の広報事業を実施するための経費
6 議会運営費	10,923,000	6,958,711	議会改革検討協議会、議会フォーラム、議員に対する調査研究サポート事業及び職員の衆議院への派遣等に要する経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	59	55	4
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	48	43	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	11	11	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	514	528	▲13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	36	49	▲13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	495	497	▲2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	19	30	▲11
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	573	582	▲9
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲537	▲533	▲4
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲4	▲30	▲26
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	6	8	▲2				
図書	—	—	—				
リース資産	30	41	▲11				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	36	49	▲13	<b>純資産の部合計</b>	▲537	▲533	▲4
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	36	49	▲13

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>50</b>	<b>56</b>	<b>▲ 6</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	50	56	▲ 6
<b>2 行政費用</b>	<b>2,536</b>	<b>2,572</b>	<b>▲ 36</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,706	1,790	▲ 84
物件費	112	99	13
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	620	613	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	13	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	48	43	4
退職手当引当金繰入額	37	12	25
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 2,486</b>	<b>▲ 2,516</b>	<b>29</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>2,482</b>	<b>2,523</b>	<b>▲ 41</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 4</b>	<b>8</b>	<b>▲ 12</b>

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局  
事業名：議会運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	50	56	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	50	56	▲ 6
行政支出	2,521	2,569	▲ 48
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,789	1,856	▲ 67
物件費	112	99	13
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	620	613	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,471	▲ 2,512	41

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,471	▲ 2,512	41
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	11	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	11	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 11	▲ 11	▲ 0
収支差額合計	▲ 2,482	▲ 2,523	41
一般財源等配分調整額	2,482	2,523	▲ 41
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 19,454	▲ 38	19,626	—	—	▲ 533
当期変動額	—	▲ 2,486	—	2,482	—	—	▲ 4
当期末残高	▲ 668	▲ 21,940	▲ 38	22,108	—	—	▲ 537

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 533	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		13			
小 計		13	▲ 13		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	13	17	▲ 4		
当期末純資産残高				▲ 537	

固定資産附属明細表 (議会議務事業)

【議会議務局】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	15	2	6
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	60	—	—	60	30	11	30
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	81	—	—	81	45	13	36

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：議会運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局  
事業名：議会運営事業





# 【監査委員事務局】

## ○決算概要

## 1 歳入歳出決算の概要

### 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	107,941	107,941	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	386,600,000	381,517,946	0	5,082,054

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	25	25	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	25	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	252	266	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	252	266	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	276	290	▲ 14
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 276	▲ 290	14
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	14	10	4
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 276	▲ 290	14
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	<b>379</b>	<b>376</b>	<b>2</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	272	279	▲ 7
物件費	76	71	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	25	0
退職手当引当金繰入額	6	2	4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>392</b>	<b>386</b>	<b>6</b>
<b>再計</b>	<b>14</b>	<b>10</b>	<b>4</b>

部 局：監査委員事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	393	386	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	317	315	1
物件費	76	71	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 392	▲ 386	▲ 6

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 392	▲ 386	▲ 6
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 392	▲ 386	▲ 6
一般財源等配分調整額	392	386	6
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 2,806	—	2,841	—	—	▲ 290
当期変動額	—	▲ 378	—	392	—	—	14
当期末残高	▲ 326	▲ 3,185	—	3,234	—	—	▲ 276

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 290	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	14	0	14		
当期末純資産残高				▲ 276	

部 局：監査委員事務局 会 計：一般会計

引当金明細表

【一般会計・監査委員事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	25	25	25	—	25
退職手当引当金	266	6	20	—	252



## 注記（一般会計・監査委員事務局財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 監査委員事務局の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務や事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

部 局： 監査委員事務局 会 計： 一般会計

## 監査委員事務局財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 監査委員事務局では、主に監査業務を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、監査委員や職員に係る賞与引当金（２５百万円）及び退職手当引当金（２５２百万円）を負債に計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 特になし。

### ●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 監査委員事務局では、監査等業務の一部を外部委託しており、その経費を物件費のうち委託料として支出している（５７百万円）。また、包括外部監査の委託料を支出している（１５百万円）。このほか、監査委員や職員の給与関係費（２７２百万円）を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 特になし。

## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1) 監査事務事業 (目) 監査委員費

### 事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の予算の執行や事業の手続が、公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算について審査等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	386,600,000	0	0	0	386,600,000
決 算 額	381,517,946	0	0	0	381,517,946

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・本府の行財政改革に貢献する効果的かつ効率的な監査をめざす。
- ・執行機関が行う内部統制の整備充実に貢献する監査をめざす。

#### ■施策成果

- ・リスクアプローチ手法を用い、重要なリスクを含む分野を効果的・効率的に監査することにより、合理的な行財政運営を促した。
- ・会計局による会計実地検査の有効性について、前年度指導を受けた所属における改善傾向がみられる等の評価を行った。
- ・情報セキュリティ等監査を実施し、府の情報セキュリティ等の強化を促した。
- ・監査において、過去の違反や誤りの指摘にとどまらず、将来において同種の問題が発生しないよう、内部統制の整備充実に促した。

#### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 監査委員費、監査委員職員費	298,672,000	295,078,058	常勤監査委員及び事務局職員の給料、職員手当等
2 監査等業務委託事業	57,002,000	57,002,000	会計監査、特に財務諸表監査に優れている公認会計士等に、公営企業や財政的援助団体等の監査、決算審査、財政健全化判断比率等の審査など、民間の専門性を活かせる分野を中心に業務を委託した

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	25	25	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	25	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	252	266	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	252	266	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	276	290	▲ 14
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 276	▲ 290	14
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	14	10	4
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 276	▲ 290	14
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	<b>379</b>	<b>376</b>	<b>2</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	272	279	▲ 7
物件費	76	71	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	25	0
退職手当引当金繰入額	6	2	4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 378</b>	<b>▲ 376</b>	<b>▲ 2</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>392</b>	<b>386</b>	<b>6</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>14</b>	<b>10</b>	<b>4</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	393	386	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	317	315	1
物件費	76	71	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 392	▲ 386	▲ 6

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 392	▲ 386	▲ 6
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 392	▲ 386	▲ 6
一般財源等配分調整額	392	386	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 2,806	—	2,841	—	—	▲ 290
当期変動額	—	▲ 378	—	392	—	—	14
当期末残高	▲ 326	▲ 3,185	—	3,234	—	—	▲ 276

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 290	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	14	0	14		
当期末純資産残高				▲ 276	



## 注記（事業別財務諸表：監査事務事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務及び事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局  
事業名：監査事務事業



# 【人事委員会事務局】

## ○決算概要

## 1 歳入歳出決算の概要

### 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	23,815	23,815	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	273,509,000	260,920,450	0	12,588,550

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	19	19	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	19	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	202	206	▲ 4
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	202	206	▲ 4
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	221	225	▲ 4
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 221	▲ 225	4
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4	▲ 1	5
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 221	▲ 225	4
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	276	275	1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	225	227	▲ 2
物件費	17	18	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	1	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	19	1
退職手当引当金繰入額	12	11	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>280</b>	<b>274</b>	<b>6</b>
<b>再計</b>	<b>4</b>	<b>▲ 1</b>	<b>5</b>

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	280	274	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	259	255	5
物件費	17	18	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	1	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 280	▲ 274	▲ 6

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 280	▲ 274	▲ 6
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 280	▲ 274	▲ 6
一般財源等配分調整額	280	274	6
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 1,910	—	2,005	—	—	▲ 225
当期変動額	—	▲ 276	—	280	—	—	4
当期末残高	▲ 320	▲ 2,187	—	2,285	—	—	▲ 221

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 225	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	4				
小 計	4		4		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	4	1	4		
当期末純資産残高				▲ 221	

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

引当金明細表

【一般会計・人事委員会事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	19	19	19	—	19
退職手当引当金	206	12	16	—	202

## 注記（一般会計・人事委員会事務局財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 人事委員会事務局の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

## 人事委員会事務局財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、主に人事行政を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、職員に係る賞与等引当金（19百万円）及び退職手当引当金（2億2百万円）を負債に計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 特になし。

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っており、当該事務に従事する職員等に係る給与関係費（2億25百万円）、物件費（17百万円）及び賞与等引当金繰入額（19百万円）等を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 負担金、補助及び交付金や賞与等引当金繰入額などの増により、行政費用が前年度に比べて1百万円増加した。

## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1)人事委員会運営事業 (目) 人事委員会費

### 事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	275,199,000	0	0	0	275,199,000
決 算 額	262,599,157	0	0	0	262,599,157

### 事業の成果

#### ■施策目標

ア 人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

人事行政に関する専門的・中立的機関として、組織活力の向上に向け、時代に対応したあるべき人事制度を追求し、発信する。

(1) 時代に対応した人事制度構築のための研究・検討、提示

組織活力の向上に向け、職員が能力を最大限発揮できるよう、中長期的な視点から、働き方改革等の社会的動向にも留意しつつ、時代に対応したあるべき人事制度の構築に資するよう研究・検討を進める。

イ あるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

組織活力向上に資するあるべき給与制度の構築に向けた調査・研究に取り組む。

(1) 組織活力向上に資するあるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

府の組織の実情を踏まえつつ、賃金センサスデータの活用などを通じて府内の民間給与を適切に把握し、職員給与に反映させるとともに、民間給与の多角的な分析と組織活力向上に資するあるべき給与制度の検討を進める。

ウ 優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

「採用戦略」で明確化した求める人材像に適う職員の採用に向けて、採用試験の適切な実施・検証と必要な改善及び戦略的な広報活動を推進する。

(1) 採用試験の適切な実施・検証と必要な改善

求める人材像に適う職員の採用にあたり、引き続き、採用試験を円滑かつ適切に実施する。

これまでの職員採用試験制度の改革が、幅広く多様な人材の受検を促し、本府が求める人材像に適う職員の確保につながっているか、任命権者と協力しながら研究・検証を進める。

面接委員の能力向上を目指して、面接技法講習会の内容を充実するなどに取り組み、より効果的な面接試験を実践する。

(2) より戦略的な広報活動の推進

府市合同職員採用セミナーや大学説明会をはじめとした各種採用説明会の実施、職員採用ホームページなどを通じ、府民やマスメディアに、より関心を持たれる戦略的な広報を展開する。

大阪府庁の仕事について、より強くイメージしていただけるよう、採用説明会等での技術系職種における説明方法を工夫するなど、幅広い情

報を提供する。

■施策成果

ア 人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

(1) 時代に対応した人事制度構築のための研究・検討、提示

人材育成を柱とする人事制度の構築に関する人事委員会としての見解を踏まえ、人事制度の各課題について、平成30年度の人事委員会勧告・意見の中に盛り込みました。

イ あるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

(1) 組織活力向上に資するあるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

公民の給与較差を踏まえ、本年の勧告では、職員給与が、民間を上回っていることから、給料表に定める給料月額を引下げる勧告を行いました。なお、本府職員の採用環境が厳しい状況にあること等を考慮し、初任給及び若年層は引き下げない、又は引き下げ率を一定緩和することとしました。

ウ 優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

(1) 採用試験の適切な実施・検証と必要な改善

採用試験を円滑かつ適切に実施しました(5月、6月、9月、10月)。

面接技能の向上を図るため、全ての面接委員予定者を対象に、より実践的な面接技法講習会を開催しました(6月、7月)。

(2) より戦略的な広報活動の推進

本府の施策や職場環境、試験制度に加え、公務の魅力、やりがいを幅広く伝えられるよう、任命権者とも連携した説明会の開催、大阪府職員採用案内のホームページの更新など、各種の広報を実施しました(随時)。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 人事委員報酬等	9,201,000	6,936,060	人事委員の報酬及び費用弁償等
2 職員費	225,225,000	223,489,971	職員の給料、職員手当等
3 給与調査費	1,307,000	925,397	給与・勤務時間・旅費等関係条例の実施に関する人事委員会規則の制定及び改廃等に関する調査、研究に要する経費等
4 職員試験選考費	20,649,000	15,281,444	大阪府職員(大学卒・高校卒程度等)の採用試験及びその他選考の実施に要する経費等



貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	19	19	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	19	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	202	206	▲ 4
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	202	206	▲ 4
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	221	225	▲ 4
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 221	▲ 225	4
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4	▲ 1	5
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 221	▲ 225	4
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	<b>276</b>	<b>275</b>	<b>1</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	225	227	▲ 2
物件費	17	18	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	1	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	19	1
退職手当引当金繰入額	12	11	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 276</b>	<b>▲ 275</b>	<b>▲ 1</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>280</b>	<b>274</b>	<b>6</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>4</b>	<b>▲ 1</b>	<b>5</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	280	274	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	259	255	5
物件費	17	18	▲1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	1	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲280	▲274	▲6

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲280	▲274	▲6
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲280	▲274	▲6
一般財源等配分調整額	280	274	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 1,910	—	2,005	—	—	▲ 225
当期変動額	—	▲ 276	—	280	—	—	4
当期末残高	▲ 320	▲ 2,187	—	2,285	—	—	▲ 221

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 225	
<b>【当期増減内容】</b>					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	4				
小 計	4		4		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	4	1	4		
当期末純資産残高				▲ 221	

## 注記（事業別財務諸表：人事委員会運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局  
事業名：人事委員会運営事業

